

第 一 部

運 送 約 款

運送約款

株式会社Japan Biz Aviation

令和4（2022）年10月27日制定

令和5（2023）年 6月15日改定

第1章 総 則

第1条（約款等の適用）

この運送約款及び同約款に基づいて定められた規定（以下「本約款等」といいます。）は、株式会社 Japan Biz Aviation（以下「会社」といいます。）の行う旅客及び手荷物（旅客が機内に持ち込む「持込手荷物」と荷物室でお預かりする「預入荷物」の総称であり、以下同様です。）の航空運送並びにこれに付帯する業務に適用します。

第2条（旅客の同意）

一般乗合便の旅客及び貸切飛行の借主（以下「旅客」と総称します。）は、本約款等の内容を承認し、かつ、これに同意したものとします。

第3条（約款等の変更）

1. 会社は、必要に応じて本約款等を変更できるものとします。
2. 会社が前項の変更をする際は、その変更の効力が発生する日（以下、本項において「変更日」といいます。）を定め、かつ、変更日に先立って、前項の変更を実施する旨及び変更後の本約款等の内容並びに変更日を、会社のホームページ等に掲示することにより周知するものとします。

第4条（係員の指示）

旅客は、搭乗、降機その他飛行場及び航空機内における行動並びに手荷物の積卸若しくは搭載の場所等について、すべて会社係員の指示に従わなければなりません。

第5条（公示）

会社の事業所等には、本約款等とともに、運賃及び料金その他必要な事項を公示します。

第6条（準拠法及び裁判管轄）

1. 本約款等の規定は、日本法に準拠し、同法に従い解釈されるものとし、本約款等に定めのない事項については、日本法を適用します。
2. 本約款等に基づく運送に関する争いについては、損害賠償請求権者の何人であるかを問わず、又は損害賠償請求の法的根拠の如何を問わず、会社の本社所在地を管轄する裁判所を専属的合意管轄裁判所とし、その訴訟手続は日本法によります。

第2章 旅 客

第7条（運賃及び料金）

旅客の運賃及び料金は、別に定めるところによります。

第8条（航空券）

1. 会社は、会社の指定する場所及び方法で、所定の運賃及び料金を申し受け、航空券を紙片又は電磁的な方法により発行します。
2. 貸切飛行（お客様単位での遊覧飛行を含みます。）については、会社の指定する方法により予約が成立したことをもって、前項の航空券が発行されたものとみなします。
3. 航空券は、会社の指定する日時迄に購入しなければなりません。
4. 航空券は、会社が定める規則及び券面の記載に従って使用しない場合、無効となります。

第9条（有効期間）

1. 航空券で搭乗日時の指定のあるものは、当該指定日（以下「指定搭乗日」といいます。）に限り有効とします。
2. 航空券で日時の指定のないものの有効期間は、発売の日から90日間とします。
3. 航空券は、有効期間が満了する日までに搭乗しなければ無効となります。会社は、無効となった航空券について、返金等には一切応じません。

第10条（有効期間の延長）

1. 旅客が急病等により旅行が不可能となった場合その他やむを得ない事由があると会社が認める場合、会社は、航空券の有効期間を、有効期間満了日から30日以内に限り延長することができます。
2. 前項によって有効期間を延長した場合、会社は、この旅客の同伴者が所持する航空券についても同様に、期間の延長をすることができます。

第11条（搭乗日時の指定）

1. 旅客が航空機に搭乗するには、予め、会社から搭乗日時の指定を受けなければなりません。
2. 旅客が搭乗日時の指定を受けようとするときは、搭乗希望日の30日前から3日前までの間に、会社の事業所又は代理店において航空券を呈示するか、会社が別途定める方法により申出を行う必要があります。
3. 旅客は、運航計画、乗員及び機材の手配、席数その他の会社の都合により、搭乗日時の希望に添えない場合があることにつき予め了承するものとします。
4. 航空券を発券していない場合は、電話、電子メール、SNSその他の会社が相当と認める手段で日時の指定をさせていただきます。

第12条（搭乗日時等の変更）

1. 会社は、次の各号に掲げる条件をいずれも満たした場合に限り、旅客からの申出により、搭乗日時、飛行場又は飛行区域の全部又は一部の変更を行うことができるものとします。
 - (1) 旅客が、指定搭乗日の3日前（ただし、飛行場又は飛行区域の変更が含まれる場合、5日前）までに、会社の指定する方法により申出を行うこと
 - (2) 前号の申出につき、やむを得ない事由があると認められること

- (3) 変更をしたとしても運航計画及び会社の運営上の支障がないと認められること
2. 前項により搭乗日時を変更する場合、当該変更後の搭乗日は、航空券の有効期間満了日から30日以内に限られるものとします。
3. 第1項による変更を行なった場合、会社は、この旅客の同伴者についても同様の変更を行うことができます。

第13条（航空券の紛失）

航空券を紛失した場合（滅失及び盗難された場合を含む。）、旅客は、会社に対し、紛失が判明し次第直ちにかつ搭乗日時に先立って、会社が定める方法により通知しなければならないものとし、かかる通知があった場合、次の各号により対応するものとします。

- (1) 会社は、紛失した航空券について直ちに無効化する処理をとります。旅客が搭乗を希望する場合、新たな航空券の購入が必要となります。
- (2) 旅客が前号により新たな航空券を購入した後、紛失した航空券を発見した場合は、会社の事業所において当該紛失航空券を呈示するか、会社が別途定める方法により申出を行うことにより、当該紛失航空券の有効期間満了日から30日以内に限り、当該紛失航空券の購入代金の全額に相当する額の払戻しをします。
- (3) 旅客が航空券を紛失したことによって旅行を取り止めた後、紛失した航空券を発見した場合は、会社の事業所において当該紛失航空券を呈示するか、会社が別途定める方法により申出を行うことにより、当該紛失航空券の有効期間満了日から30日以内に限り、当該紛失航空券の購入代金の50%に相当する額の払戻しをします。

第14条（集合時刻）

旅客は、会社の指定する時刻までに飛行場その他会社の指定する場所に集合しなかった場合には、搭乗できないことがあります。

第15条（運航中断の処置）

会社は、航空機に途中不具合が発生し、前途の運航が不能になった場合には、発着空港又はこれに代わるべき地点に至るまでの旅客の運送にできる限りの便宜を図ります。

第16条（会社の都合による払戻し）

会社は、前条その他会社の都合によって、運送契約の全部又は一部の履行ができなくなった場合は、旅客の請求に応じ、会社が別途定める方法により、未飛行部分に相当する運賃及び料金の払戻しをします。

第17条（旅客の都合による払戻し）

旅客が、その都合によって航空券の払戻しを希望する場合、会社が別途定める方法により申出を行うものとし、会社は、当該申出に基づき、次の区分に従って、運賃及び料金から払戻し手数料を控除した残額の払戻しをします。但し、事前に係る諸経費等（制限区域内への車両乗入の事前申請やスロット調整等の事前申請費用、ハンドリング会社等へのキャンセル費用が含まれますがこれに限られません。）は払戻

しの対象になりません。

一般乗合便

払戻し申出の日時	払戻し手数料
搭乗日時の指定を受けていない場合で航空券の有効期間内	運賃の10%
会社が指定した搭乗時刻の24時間前まで	運賃の30%
会社が指定した搭乗時刻の6時間前まで	運賃の50%
その他の場合	運賃の100%

貸切便（お客様単位での遊覧飛行を含む）

払戻し申出の日時	払戻し手数料
予約締結日から搭乗時刻の168時間前までの間	運賃の20%
搭乗時刻の168時間前から48時間前までの間	運賃の40%
搭乗時刻の48時間前から24時間前までの間	運賃の60%
搭乗時刻の24時間前から12時間前までの間	運賃の80%
搭乗時刻の12時間前以降	運賃の100%

※予約申込後、未払いとなっている旅客の運賃については、当該運賃100%から、上表による払戻金相当額を控除した残金を取消料として申し受けます。

第18条（貸切便の旅客の都合による搭乗日の延期）

- 貸切便の旅客が、その都合により当該便の運航の延期を希望する場合は、会社が別途定める方法により申出を行うものとします。この場合、会社は、延期を相当と認める場合には、搭乗日を延期することができ、旅客より、次の区分に従って事前に係わる諸経費等を申し受けます。

変更申出日時	変更手数料
搭乗日の3日前までの間	無償
搭乗日の2日前～当日までの間	乗員の旅費等の実費に加え、機体を回航している場合は、回航に係る費用、搭乗日までの停留料金を加算した金額を申し受けます。

※変更後の運航日まで2日以上ある場合、主基地へ回航することがあります。

※ご希望の日程で運航が出来ない場合があります。

- 旅客は、運航計画、乗員及び機材の手配その他の会社の都合により、前項の延期の希望に添えない場合があること、及び、延期できないことにより払戻しの申出を行う場合、顧客の都合による払戻しとして前条の定めによる払戻し手数料の負担を免れることはできないことにつき、予め了承するものとします。

第19条（払戻しの方法）

航空券の払戻しは、会社の事務所において航空券と引換えにします。但し、運賃の払戻し請求は、指定日時又は有効期間の末日から30日以内に限りします。

第20条（搭乗の拒否及び制限）

1. 会社は、次の各号に該当すると認められた場合には、当該旅客の搭乗を拒絶し又は降機させることができます。この場合、当該旅客の手荷物についても同様の取扱いとします。
 - (1) 運航の安全のために必要な場合
 - (2) 法令又は官公署の要求に従うために必要な場合
 - (3) 旅客の行為、年齢又は精神的若しくは身体的状態が次のいずれかに該当する場合
 - (イ) 会社の特別な取扱いを必要とする場合
 - (ロ) 重傷病者又は8歳未満の小児で付添人のない場合
 - (ハ) 次に掲げるものを携帯する場合
武器（職務上携帯するものを除きます。）、火薬、爆発物、他に腐蝕を及ぼすような物品、引火しやすい物品、航空機、旅客若しくは搭載物に迷惑若しくは危険を与える物品又は航空機による運送に不適当な物品若しくは動物
 - (ニ) 他の旅客に不快感を与え、又は迷惑を及ぼすおそれのある場合
 - (ホ) 当該旅客自身又は他の人の安全又は健康に危害を及ぼすおそれのある場合
 - (ヘ) 航空機又は物品に危害を及ぼすおそれのある場合
 - (ト) 第22条の保安検査に応じない場合
 - (チ) 会社係員の業務の遂行を妨げ、又はその指示に従わない場合
 - (リ) 会社の許可なく、機内で、携帯電話機、携帯ラジオ、電子ゲーム等電子機器を使用する場合
 - (ヌ) 会社の許可なく、機内で喫煙する場合（喫煙には、すべての喫煙器具を使用する場合を含みます。）
2. 前項（3）号（ホ）、（ヘ）又は（チ）の場合においては、前項の措置に加えて、当該行為の継続を防止するため必要と認める措置をとることができます。その措置には、当該行為者を拘束することを含みます。
3. 第1項の措置を取った場合、第16条の規定による払戻しを行うものとします。ただし、旅客の責に帰すべき事由により第1項の措置に至った場合はこの限りではありません。

第3章 手荷物

第21条（手荷物の受託及び引換証の発行）

1. 会社は、航空機に搭載できる重量及び大きさの荷物に限り、預入荷物として貨物室でお預かりします。
2. 旅客は、前項のほか、身廻り品などの持込手荷物について、機内への持込をすることができます。
3. 前2項にかかわらず、航空機に安全に搭載できない大きさ・重さ・性質の荷物その他第26条記載の物件に該当する荷物については、預入荷物及び持込手荷物としての搭載をお断りいたします。
4. 一般乗合便の場合、会社は、旅客に対し、預入荷物についての手荷物引換証を発行いたします。

第22条（保安検査）

1. 旅客は、会社による保安検査を受けなければなりません。ただし、会社が特に不要と認めた場合はこの限りではありません。
2. 会社は、航空保安上（航空機の不法な奪取、管理又は破壊の行為の防止を含みます。）その他の事由により会社が必要と認めた場合、又は、旅客の手荷物が第26条記載の物件に該当する疑いがあると認めるときは、次の各号により処理します。
 - （1）持込手荷物（身廻り品を含む）の場合、本人の立会いの上開扉点検その他の方法により検査をすることがあります。
 - （2）預入荷物の場合、本人又は第三者立会いの上開扉点検その他の方法により検査をすることがあります。
 - （3）旅客の着衣又は着具の上からの接触又は金属探知機器等の使用により旅客が装着等する物品の検査を行うことがあります。
 - （4）前各号の点検を拒んだ場合は、旅客の搭乗及び／又は手荷物の運送をお断わりします。

第23条（手荷物運送の時期）

手荷物は、その旅客が搭乗する航空機で運送いたしますが、搭載量の関係、その他やむを得ない事由があるときは、この限りではありません。

第24条（手荷物の引渡し）

手荷物引換証を発行している預入荷物については、当該引換証と引換えに、当該預入荷物を引渡します。

第25条（手荷物引換証の紛失）

旅客が一般乗合便において手荷物引換証を紛失した場合、会社は、会社が別途定める手続に基づき、当該預入荷物の引渡請求人を正当な引受人であることが合理的に認められ、かつ、会社がその引渡し請求人に当該手荷物を引渡した結果、会社が蒙るおそれのある一切の損失を補償する旨の保証を当該引渡し請求人から得た場合に限り、引渡しをします。

第26条（手荷物の禁止・制限品目）

1. 次に掲げるものは、預入荷物及び持込手荷物として認めません。ただし、会社が特別に承諾した場合は、この限りではありません。
 - （1）航空機、人員又は搭載物に危険又は迷惑を及ぼすおそれがあるもの
 - （2）銃砲刀剣類等及び爆発物その他の発火又は引火しやすいもの
 - （3）腐蝕性薬品及び適当な容器に入れていない液体
 - （4）動物
 - （5）遺体及び遺骨
 - （6）法令又は官公署の要求により航空機への搭載又は移動を禁止されたもの
 - （7）個数、重量又は寸法について会社が別に定める限度を超えるもの

- (8) 荷造り又は包装が不完全なもの
- (9) 変質、消耗又は破損しやすいもの
- (10) その他会社が手荷物としての運送に不相当と判断するもの

2. 次に掲げるものは、預入荷物として認めません。

- (1) 白金、金その他の貴金属、貨幣、銀行券、有価証券、印紙類、宝石類、美術品、骨董品
- (2) 前号に掲げるほか、これらに準ずる高価品

3. 次に掲げるものは、持込手荷物として認めません。

- (1) 刃物類
- (2) 鉄砲刀剣類等類似品及び爆発物類似品（ピストル型ライター、手榴弾型ライター等）
- (3) その他会社が凶器となり得ると判断するもの（バット、ゴルフクラブ、アイススケート靴等）

第4章 責任

第27条（会社の損害賠償責任）

1. 会社は、旅客の死亡又は負傷その他の身体の障害の場合に発生する損害については、その損害の原因となった事故又は事件が航空機内で生じ又は乗降のための作業中に生じたものであるときは、賠償の責を負います。
2. 会社は、預入荷物その他の会社が保管を受託した旅客の物の破壊、滅失、紛失又は毀損の場合に発生する損害については、その損害の原因となった事故又は事件が、その預入荷物又は物が会社の管理下にあった期間に生じたものであるときは、賠償の責を負います。
3. 前2項にかかわらず、会社及びその使用人（被用者、代理人、請負人等の履行補助者をいい、以下本章において同様です。）がその損害を防止するため必要な措置をとったこと又はその措置をとることができなかつたことが証明された場合、その他の会社に故意又は過失がなかつた場合、会社は賠償の責を負いません。
4. 会社は、持込手荷物その他の旅客が携行し又は装着する物の破壊、滅失、紛失又は毀損の場合に発生する損害については、会社又はその使用人に過失があつたことが証明された場合にのみ、賠償の責を負います。

第28条（会社の免責事項）

1. 会社は、法令又は伝染病のまん延等による政府の指示・官公署の要求・航空保安上の要求（航空機の不法な奪取、管理又は破壊の行為の防止を含みます。）・機材の故障・悪天候・争議行為・動乱・戦争・その他のやむを得ない事由により、予告なく、航空機の経路・発着日時又は発着地の変更、緊急着陸、運航の全部若しくは一部の中止、旅客の搭乗の制限、又、手荷物の積載の制限若しくは取り消しをすることがあります。この場合、会社は、これにより生じた一切の損害について賠償する責を負いません。
2. 会社は、会社が本約款等又は適用法令等に従つたことにより若しくは旅客がこれらに従わなかつたことにより、又は会社の管理できない事由により生じた損害については、賠償の責を負いません。
3. 会社は、旅客が航空券を不正に使用した場合、当該旅客について一切賠償の責を負いません。

4. 会社は、第26条に反し受託され又は持ち込まれた手荷物について一切賠償の責を負いません。
5. 会社は、預入荷物その他の会社が保管を受託した旅客の物の破壊、滅失、紛失又は毀損の場合に発生する損害が、その手荷物又は物の固有の欠陥、品質又は瑕疵の原因のみから生じたものであるときは、賠償の責を負いません。
6. 会社は、本約款等に従う運送から生じた間接損害若しくは特別損害又は懲罰的損害賠償に対しては、会社がその損害の発生を予知していたかどうかを問わず、一切責任を負いません。

第29条（過失相殺）

会社は、旅客の故意又は過失が、その損害の原因となったこと又は原因に関係していたことを証明したときは、当該故意又は過失がその損害の原因となり又は原因に関係している範囲において、会社のその旅客に対する責任の全部又は一部を免除されます。

第30条（旅客の賠償責任）

旅客の故意若しくは過失により又は旅客が本約款等に基づいて定められた規定を守らないことにより、会社が損害を受けた場合、当該旅客は、会社に対し損害賠償の責を負います。

第31条（手荷物にかかる責任限度額）

1. 手荷物運送における会社の責任は、旅客1名につき総額金15万円の額を限度とします。ただし、旅客が運送の開始前に、会社の定める手続により当該手荷物につきそれ以上の価額を申告し従価料金を支払った場合は、当該申告価額を会社の責任限度としますが、この場合においても、会社の責任は、当該手荷物の実際の価額を超えることはありません。
2. 前項において「手荷物」とは、預入荷物その他の会社が保管を受託した旅客のもの及び持込手荷物その他の旅客が携行し又は装着するもののすべてを含みます。
3. 第1項に基づく責任の限度は、損害が、会社又はその使用人の故意又は重過失によって生じたことが証明されたときは、適用されません。

第32条（手荷物にかかる賠償請求期間等）

1. 旅客が異議を述べないで預入荷物その他の会社が保管を受託した旅客の物を受け取ったときは、その手荷物又は物は、良好な状態で引き渡されたものと推定します。
2. 預入荷物その他の会社が保管を受託した旅客の物の損害に関する通知は、受け取った手荷物又は物については、その受取りの日の翌日から起算して7日以内に、引渡しがない場合は、受け取るはずであった日の翌日から起算して21日以内に、それぞれ文書によりしなければなりません。
3. 前項に定める期間内に通知をしなかったときは、会社は賠償の責を負いません。

附 則

この運送約款は、2023年6月15日から適用します。

以上

国際運送約款

株式会社 **Japan Biz Aviation**

令和6（2024）年12月27日制定

【おことわり】日本語による国際運送約款は、お客様の参考のためのものであり
英文によるものが正文となっておりますのでご注意ください。

第1章 総則

第1条（定義）

「事前の取り決め」とは、運送に先立って、用機者と会社との間でなされる特別の手配を言います。

「予定寄港地」とは、出発地及び到着地を除く地点で、旅客の旅程上の予定された経由地として貸切契約書に表示された地点を言います。

「適用法令等」とは、法律、政令及び省令並びに官公署のその他の規制、規則、命令、要求及び要件で、会社が行う旅客又は手荷物の運送に適用されるものを言います。

「指定代理店」とは、会社の行う貸切運送サービスについて、会社を代理して販売するように指定された販売代理店を言います。

「手荷物」とは、旅行にあたり旅客の着用、使用、娯楽又は便宜のために必要な、又は適当な、旅客の物品、身廻品その他の携帯品を言い、別段の定めのない限り、受託手荷物及び持込手荷物の両方を含みます。

「手荷物切符」とは、受託手荷物を運送するための航空券の一部分で、会社が受託手荷物の受領証として発行するものを言います。

「手荷物合符」とは、受託手荷物の識別のために会社が発行する証票で、会社により個々の受託手荷物に取付けられる手荷物合符（添付合符）と旅客に交付される手荷物合符（引換合符）とを言います。

「料金」とは、貸切運送のために支払われる対価の額又は当該運送に関連する特別の業務もしくは付随的業務のために支払われる対価の額を言います。

「貸切運送」とは、貸切契約による無償又は有償での旅客又は手荷物の航空運送を言います。

「貸切契約」とは、用機者と会社間の、一以上の限定された旅程に対する乗員付きの航空機の全部又は一部の貸切に関する契約を言い、会社は、貸切契約により、旅客との間で、旅客又は手荷物の貸切運送について契約します。

「貸切便申請書」とは、会社の定める書式により用機者が作成し、署名した貸切航空便の申請書を言い、これにより会社は、会社が定め日本国土交通省が認可した料金適用

規則に基づき用機者の貸切航空便に対する資格の審査及び確認を行います。用機者は、貸切便申請書の記載事項につき、自己の知り、かつ、信ずる限りにおいて真正であることを保証するものとします。当該規則は、会社の事務所で閲覧することができます。

「用機者」とは、会社と契約する当事者として貸切契約書にその名を記載されている者を言います。旅客切符又は手荷物切符につき用機者がなしたすべての行為は、旅客又はその代理人としてなされたものとみなします。

「受託手荷物」とは、会社が保管する手荷物で、会社が手荷物切符及び手荷物合符を発行したものを言います。

「小児」とは、運送開始日時時点で満 2 才以上満 12 才未満の人を言います。

「条約」とは、次のいずれかの条約のうち、当該運送契約に適用されるものを言います。

- ・ 1929 年 10 月 12 日ワルソーで署名された「国際航空運送についてのある規則の統一に関する条約」（以下「ワルソー条約」と言います。）。
- ・ 1955 年 9 月 28 日ヘーグで署名された「1955 年にヘーグで改正されたワルソー条約」（以下「ヘーグ改正ワルソー条約」と言います。）。
- ・ 1975 年のモンテリオール第一追加議定書で改正されたワルソー条約。
- ・ 1975 年のモンテリオール第二追加議定書で改正されたヘーグ改正ワルソー条約。
- ・ 1975 年のモンテリオール第四追加議定書で改正されたヘーグ改正ワルソー条約。（以下「モンテリオール改正ワルソー条約」と言います。）。
- ・ 1999 年 5 月 28 日モンテリオールで締結された「国際航空運送についてのある規則の統一に関する条約」（以下「モンテリオール条約」と言います。）

「日」とは、暦日に従う日数を言い、日曜日及び国民の祝日を含みます。但し、通知のための日数計算にあたっては、通知を発した日を算入しません。

「到達地」とは、航空券に記入されている最終目的地を言います。出発地に戻る旅行の場合、到着地は出発地と同じとなります。

「搭乗用片」とは、旅客切符の一部分で、旅客の貸切運送が有効に行われる特定の区間を明記している用片を言います。

「フランス金フラン」とは、純分 1000 分の 900 の金 65.5 ミリグラムからなるフランス・フランを言います。フランス金フランは各国通貨の端数のない額に換算することができます。

「包括旅行」とは、航空機による旅行で、地上施設（宿泊施設及び運輸機関）の手配が行われているものを言います。

「**包括旅行貸切運送**」とは、包括旅行を行う旅客を運送するためになされる貸切運送であり、会社が定め、日本国国土交通省が認可した料金適用規則に基づくものを言います。当該規則は会社の事務所で閲覧することができます。

「**幼児**」とは、運送開始日時時点で満2歳未満の人を言います。

「**国際運送**」とは、条約が適用される場合の他、運送契約上の出発地、及び到達地又は予定寄港地が2国以上にある貸切運送を言います。この定義で使用する「国」には、主権、宗主権、委任統治、権力又は信託統治の下にある全地域を含みます。

「**会社**」とは、株式会社 Japan Biz Aviation を言います。

「**会社規則**」とは、この約款以外の旅客又は手荷物に関する会社の規則及び規定（料金及び賃率の表を含みます。）を言います。

「**契約座席数**」とは、航空機の全部又は一部の座席数であり、貸切契約によって会社が用機者に提供を約した数を言います。

「**旅客**」とは、運送契約の下に貸切航空機で運送される人を言います。但し、乗務員を除きます。

「**旅客用片**」又は「**旅客控**」とは、会社又はその指定代理店により発行される航空券の一部分を構成する用片又は控を言い、「旅客用片」又は「旅客控」である旨の表示があり、旅客にとって貸切契約による会社と旅客間の旅客の運送契約の証拠書類となるものを言います。

「**旅客切符**」とは、会社又はその指定代理店により発行される、旅客の貸切運送をするための航空券の一部分を言います。

「**SDR**」とは、国際通貨基金の定める特別引出権（スペシャルドローイングライト）を言います。SDR 建てで示された額の各国通貨への換算は、この約款の第41条(3)、(4)号においては、訴訟の場合には、最終口頭弁論終結の日に有効な当該通貨の SDR 価値に基づき、また、訴訟以外の場合には、支払うべき損害賠償金額の確定した日、又は手荷物の価額を申告した日の当該通貨の SDR 価値により行うものとします。

「**途中降機**」とは、運送人が事前に承認したもので、出発地と到達地の間の地点で旅客が行う旅行の計画的中断を言います。

「航空券」とは、旅客又は手荷物の運送のため会社又はその指定代理店により発行される証票で、「旅客切符及び手荷物切符」を言います。航空券には、貸切運送契約の条件の一部及び諸通知が記載されており、搭乗用片及び旅客用片又は旅客控を含みます。

「有効印を押印する」とは、旅客切符が会社又はその指定代理店により正規の手続に従って発行された旨を、当該旅客切符に押印することを言います。

「持込手荷物」とは、受託手荷物以外の手荷物を言います。

第2条（約款の適用）

1. この約款及び会社規則の定めは、条約で認められ、かつ、この約款上明文の規定がある場合を除き、条約上のいかなる規定をも修正し、又はいかなる権利をも放棄するものではありません。
2. 会社の国内線のみのお貸切運送に関する約款が適用される場合を除き、この約款は、条約と抵触しない範囲において、この約款に関連して設定された料金により会社が行う旅客又は手荷物のすべての貸切運送及びこれに付随するすべての業務に対して適用されます。また、この約款は、会社が当該貸切運送を実施し又はそれを引受けるにあたっての約款として、貸切契約又は航空券上の条項として規定され、用機者及び旅客及びにより明示的に同意された条項としての効力を有するものとしす。

第3条（無償搭乗）

無償での貸切運送に関しては、会社は、この約款の一部の適用を除外する場合があります。

第4条（約款又は会社規則の変更）

適用法令等により禁止される場合を除き、会社は、この約款又は会社規則を予告なしに変更することがあります。但し、当該変更は貸切運送開始後においては当該貸切運送に関わる契約条件を変更するものではありません。

第5条（適用約款）

旅客又は手荷物のすべての貸切運送は、貸切運送の開始日において有効なこの約款及び会社規則の定めに従います。

第6条（貸切契約）

1. 会社の定める書式により用機者と会社間に貸切契約が締結されなければ、貸切運送は行われません。
2. 用機者は、包括旅行貸切運送の場合を除き、貸切便申請書を提出して会社の承認を受けなければ貸切契約を締結できません。会社の承認を受けた貸切便申請書は、貸切契約の締結に際して、貸切契約の一部となります。

第7条（運航経路の選択）

貸切便の運航経路は会社の選定するところによります。但し、会社が安全で、かつ、運航可能と判断する最短経路によります。

第8条（航空機の変更）

1. 会社が用機者に対し、貸切契約に定める型式の航空機を提供することができない場合には、会社は何らの予告なしに、また何らの責任も負うことなしに他の型式の航空機を使って運送を行い又は他の航空運送人への変更を手配し、当該航空運送人が会社に代って、貸切契約に定める型式の航空機もしくは他の型式の航空機により当該運送を実施するよう手配することができます。
2. 当該航空運送人又は航空機の型式の変更に起因する旅客その他の当該貸切契約による貸切航空便利害関係を有する者からの賠償請求につき、用機者は会社を免責するものとします。

第9条（航空便のスケジュール、延着、取消及び責任）

1. 会社は、合理的な範囲で、旅客又は手荷物を旅行日において有効なスケジュール通りに運送することに最大限努力を払いますが、貸切契約に示されている貸切航空便
2. 会社は、次のいずれかの事由により、予告なしに貸切航空便を取消、打切、迂回、延期、早発、延着させる、または離着陸の可否を決定することができます。この場合は、会社は、用機者、旅客その他の当該貸切航空便に利害関係を有する者に対し、いかなる責任も負いません。
 - (1) 会社の管理不能な事実（気象、天災地変、ストライキ、暴動、騒擾、出入港停止、空港発着規制、戦争、敵対行為、動乱又は国際関係の不安定等の不可抗力を言いますが、これらに限定されるものではありません。）で、現実が発生し、発生のおそれがあり、もしくは発生が報告されているもの、又はその事実にもしくは間接に起因する延着、要求、条件、事態もしくは要件。
 - (2) 予測、予期又は予知し得ない事実。
 - (3) 適用法令等。
 - (4) 労働力、燃料もしくは設備の不足又は会社その他の者の労働問題。
 - (5) 貸切航空機の安全にかかわる整備上又は運航上の問題。
 - (6) 貸切航空機1機当たりの契約座席数の合計が、会社の定める一定数に満たないとき（包括旅行貸切運送の場合に限る）。
3. 当該貸切航空便の開始前に取消がなされた場合には、会社は、收受済の貸切料金その他料金及び費用から当該貸切航空便のために、会社が実際に支出した料金及び費用を差引いた金額を払戻します。
4. 当該貸切航空便の開始後に上記打切がなされた場合には、実施済の運送に対する貸切料金その他の料金及び費用を第21条に従い計算し、差額を払戻します。

第10条（許容搭載量）

用機者又は旅客は、貸切飛行中の貸切航空機のスペースにつき、貸切契約の定めに従い、その全部又は一部を利用することができます。但し、貸切航空便の各区間の許容搭載量は、会社が決定するところによります。旅客又は手荷物は、貸切航空機の当該許容搭載量の範囲内において運送されます。会社は、用機者又は旅客が利用しない貸切航空機上のスペースを利用し、人及び物を運送することができますが、この場合にも、第16条第1項に定める貸切料金その他の料金及び費用を減額することはありません。

第11条（航空機の特性）

用機者に提供する貸切航空機の特性は、貸切契約の締結時に会社が指定します。会社は、気象条件又はその他の運航上、整備上もしくは経済上の理由により、当該特性を変更することができます。

第12条（乗員の権限）

貸切航空機は、いついかなる場合においても、当該貸切航空機に乗務している会社の乗員の指揮及び管理の下にあり、当該乗員は安全を確保するために必要なすべての措置をとることができます。また、当該乗員は飛行の安全に関し、搭載量、搭載位置、飛行経路、当初の出発地点その他すべての出発地点からの出発時刻、貸切航空便を運航するかどうか、どこに着陸すべきかにつきすべて決定します。用機者及び旅客は、当該決定を遵守し、当該乗員のすべての命令に従わなければなりません。

第13条（用機者による虚偽申告その他の違反）

1. 用機者、旅客その他の貸切航空便に利害関係を有する者が貸切契約の条項もしくは適用法令等に違反し、又は従わなかった場合、又は用機者による貸切便申請書の申告事項に虚偽がある場合には、会社は何らの警告又は正式な通知をなすことなく、また、用機者その他の上記利害関係者に対して何らの責任も負うことなしに、貸切契約を取消し又は、貸切飛行の開始後の場合には、直ちに貸切飛行を打切ることができます。
2. 上記取消が貸切運送の開始前になされた場合には、会社は用機者から第19条に定める取消手数料を徴収することができます。上記打切が、貸切飛行の開始後になされた場合、第19条に定める取消手数料を打切手数料として徴収することができます。上記理由による貸切契約の取消及び解除は、当該違反、不遵守又は虚偽申告にかかわる損害につき会社が用機者に賠償請求することを妨げるものではありません。用機者は、当該取消又は解除に起因する旅客その他の当該貸切契約による貸切航空便に利害関係を有する者からの賠償請求につき会社を免責するものとします。

第14条（用機者による手配）

用機者は、会社又は貸切航空機に乗務する会社の乗員の指定する時刻までに旅客が到着し、また、手荷物が搭載できるようにするために必要なすべての手配をなすこととします。用機者が当該指定時刻に旅客又は手荷物の搭乗又は搭載準備を完了しない場合に、会社は、貸切航空便のいかなる区間を運航している貸切航空機の出発をも遅延させる義

務はなく、その一部を搭乗させずに又は搭乗せずに貸切航空便を出発させることができます。用機者が当該出発の遅延を要請し、会社がこれに応じた場合、用機者は、当該遅延に伴い会社が被るすべての料金、経費及び費用を会社に支払わなければなりません。

第15条（旅客名簿及び品目明細書）

貸切飛行に先立ち、用機者は、貸切航空便により運送されるすべての旅客の名簿及び手荷物の品目及び価額の明細書で、用機者又はその代理人が署名したものを会社に提出するものとします。

第2章 貸切料金その他の料金

第16条（貸切料金）

1. 貸切航空便に適用する次の料金（以下「貸切料金」と言います）は、用機者により支払われるものとします。
 - (1) 貸切航空機の離陸開始時刻から着陸完了時刻までの貸切時間に基づき計算した運航料金、又は区間ごとに設定した運航料金。
 - (2) 貸切航空機を用機者が要求する地点に回送し、会社が要求する地点に返送するために必要な空輸時間（離陸開始時刻から着陸完了時刻までの飛行時間）に基づき計算した空輸料金、又は区間ごとに設定した空輸料金。
 - (3) 用機者の要求により貸切航空機が地上で通常要する時間を過ぎて滞留した場合の拘束料金又は繫留料金。
 - (4) 申告価額につき手荷物に課せられる従価料金。
 - (5) 用機者又は用機者に代わり、旅客その他の者からの要求により、会社が空港で行う着陸又は取扱業務につき課せられる着陸料金、格納料金、地上取扱料金又は運航管理業務料金等。
2. 乗員付貸切航空機、燃油類、整備作業の経費は、会社負担とします。

第17条（附随の業務及び料金）

次の業務又は料金は貸切料金に含まれず、貸切料金とは別に、この約款の定めに従い用機者又は旅客が支払うものとします。

- (1) 機内食（これを提供する作業員に関わるものを含む）に関わる経費。
- (2) 地上輸送業務（地上連絡輸送を含む）。
- (3) 適用法令等に基づき賦課される査証料、通関検査手数料、関税その他の公租公課、諸料金、科料及び手数料。
- (4) 地上作業員の手配又は特別の機器、車両もしくは設備の調達に要する経費。
- (5) 宿泊費。
- (6) 保険料。
- (7) 保管及び倉庫業務。
- (8) 前払費用及び立替払料金。

- (9) 荷造補修費用。
- (10) 貸切飛行の運航許可を取得する為に必要な手続に伴う費用（招聘状手配費用等を含む）。
- (11) その他貸切運送に附随する業務、料金又は費用。

第18条（適用貸切料金その他の料金）

1. 会社が別段の定めをする場合を除き、用機者及び旅客は、貸切運送の開始前に確定している範囲において当該貸切運送に適用する貸切料金その他の料金及び費用を支払わなければならない、当該料金及び費用が支払われなければ、会社は、貸切運送を行いません。
2. 貸切運送に適用する貸切料金その他の料金及び費用は、会社が適法に設定した料金で、貸切運送の開始日時に有効な料金及び費用とします。当該貸切運送のために收受した貸切料金その他の料金及び費用が上記に基づき適用する貸切料金その他の料金及び費用でない場合には、この約款の定めに従い、各場合に依りて、その差額を用機者もしくは旅客に払戻し又は用機者もしくは旅客から追徴します。
3.
 - (1) 貸切料金その他の料金及び費用は、適用法令等に反しない会社が指定する通貨であれば、貸切料金その他の料金及び費用が設定されている通貨以外の通貨でも支払うことができます。貸切料金その他の料金及び費用が設定されている通貨以外の通貨で支払われる場合には、その支払いは会社によって定められた換算率によります。
 - (2) 用機者は、会社に対し、貸切運送の開始前に貸切料金その他の料金及び費用を会社が指定する方法で支払わなければならない。但し、貸切運送の開始前に確定できない貸切料金その他の料金及び費用については、貸切運送の完了後又はその実施中に必要な精算を行うこととし、会社に対する追加支払額は、当該金額に関する会社からの通知を受領次第、この約款の定めに従い用機者又は旅客が支払うものとします。会社が要求する場合には、用機者又は旅客は、貸切運送の開始前に確定できない貸切料金その他の料金及び費用を補うに充分であると会社が認める概算額を会社に預入れなければならない。当該預入にともなう会社から用機者もしくは旅客に対する残金の支払又は用機者もしくは旅客から会社に対する追加支払については、貸切運送の完了後の当該貸切料金その他の料金及び費用の額が確定した時点で精算します。

第19条（取消手数料）

用機者は、文書等による通知により、貸切契約を取消することができます。当該通知は、会社が受領したときに効力が発生します。上記取消の場合には、用機者は会社に対し、次により取消手数料を支払わなければならない。

- (1) 貸切飛行の出発予定時刻の 168 時間以前の取消の場合には、貸切契約に定める貸切料金の 20 パーセント。
- (2) 貸切飛行の出発予定時刻の 168 時間前から 48 時間以前の取消の場合には、貸切契約に定める貸切料金の 40 パーセント。
- (3) 貸切飛行の出発予定時刻の 48 時間前から 24 時間前までの取消の場合には、貸切契約に定める貸切料金の 60 パーセント。
- (4) 貸切飛行の出発予定時刻の 24 時間前から 12 時間前までの取消の場合には、貸切契約に定める貸切料金の 80 パーセント。
- (5) 取消通知を出発予定時刻の 12 時間前以降に受領した場合には、貸切契約に定める貸切料金の全額。

用機者による取消の場合には、取消手数料と収受済貸切料金その他の料金及び費用との差額は、用機者に払戻し又は用機者から徴収します。

第 20 条 (免責)

旅客切符又は手荷物切符の発行後、用機者が前項に定める取消を行う場合には、貸切契約による旅客との運送契約は自動的に取消されるものとし、用機者は、当該取消に起因する旅客その他の当該貸切契約による貸切航空便に利害関係を有する者からの賠償請求につき会社を免責とするものとします。

第 21 条 (取消及び解除の場合の貸切料金その他の料金)

1. この約款に別段の定めのある場合を除き、貸切飛行の開始前における貸切契約の取消の場合には、会社は収受済貸切料金その他の料金及び費用を、会社が当該貸切運送の為に既に実際に支出した経費及び支払を要する料金及び費用を除き、原則として払戻します。
2. 貸切飛行の開始後にける貸切飛行の打切の場合には、この約款に別段の定めのある場合を除き、実施済の運送に対する貸切料金その他の料金及び費用は、会社所定の方式により算出した実施済運送に対する飛行料金及び空輸料金に、当該実施済運送につき会社が実際に支出し又は被ったその他の料金及び費用（繫留料金、着陸料金、駐機料金、格納料金、地上取扱料金及び運航管理業務料金その他付随の業務に対する料金を含みます。）を加えた金額とし、貸切料金その他の料金及び費用を当該金額により精算します。但し、従価料金は貸切飛行の開始後においては払戻しません。
3. すべての払戻は、貸切料金その他の料金及び費用の支払がなされた国及び払戻が行われる国の法令、規制又は命令に従って行います。上記の定めに従い、払戻は、会社の選択により、貸切料金その他の料金及び費用の支払にあてられた通貨、日本国もしくは払戻がなされる国の法定通貨により行われます。
4. 会社は、会社の本社又はその他の事務所を通じて払戻を行います。払戻にあたっては、会社は、用機者又は旅客が事前に作成した会社が了承する書式による払戻請求書を必要とします。
5. 貸切料金その他の料金及び費用の払戻は、当該料金及び費用につき会社に支払をした者に対しなされます。

第3章 旅客及び手荷物

第22条（航空券）

1.

- (1) 会社は、この約款の定めに従い適用貸切料金その他の料金及び費用が支払われなければ、航空券を発行しません。
- (2) 旅客は、貸切運送を受けようとする場合、会社規則に従って正当に発行され、かつ、現に搭乗しようとする航空使用の搭乗用片、すべての未使用搭乗用片並びに旅客用片又は旅客控を含む有効な航空券を提示しなければなりません。旅客の提示する航空券が第23条第(6)号①～④のいずれかに該当する場合、その旅客は運送を受ける権利を有しません。
- (3) 航空券の全部もしくは一部分が紛失もしくは毀損した場合、又は旅客用片もしくは旅客控及びすべての未使用搭乗用片を含む航空券が提示されない場合には、当該航空券又はその一部分により行われる旅行については、会社は運送を行いません。会社は、当該運送に関して有効な航空券が正当な手続で発行されたことを裏付ける、会社が相当と認める証拠を会社が受領し、かつ、その状況から妥当と判断した場合には、旅客からの請求に基づき、紛失航空券又はその一部分に代るものとして代替航空券を発行することがあります。但し、この場合には、旅客は、当該代替航空券の発行により会社が受ける損害につき会社に対し一切迷惑をかける旨を、会社が定める書式に従って同意することを条件とします。
- (4) 航空券は譲渡及び払戻できません。運送を受ける権利を有する人以外の方が提示した航空券により会社が運送を引受けても、会社は、当該運送に関わる真の権利者に対し責任を負いません。当該運送を受ける権利を有する人の認諾のいかんにかかわらず、当該航空券が当該権利者以外の人により現に使用された場合には、会社は、当該不法使用に起因する不法使用者の死傷又は不法使用者の手荷物その他の携帯品の紛失、滅失、毀損もしくは延着に対し責任を負いません。

2. 会社は航空券の発行を省略することがあります。

3. 航空券は、有効印が押印されたときは、航空券に記載された経路による出発地空港から到達地空港までの貸切運送に対してのみ有効です。各搭乗用片は、その搭乗用片に示された貸切航空便に対してのみ有効です。

第23条（運送の拒否及び制限）

会社は、会社の相当なる判断の下に、次の各号のいずれかに該当すると判断した場合には、旅客の運送を拒否し、又は、旅客を降機させることができます。その場合において、その旅客の手荷物についても同様の取扱とします。なお、本条第(5)号④又は⑤の場合においては、上記の措置に加えて、当該行為の継続を防止するため必要と認める措置をとることができます。その措置には、当該行為者を拘束することを含みます。

- (1) 運航の安全のために必要な場合。
- (2) 出発国、到着国又は通過国等の関係国の適用法令等に従うため必要な場合。
- (3)
 - ① 旅客が第36条第1項第(2)号に該当する場合。
 - ② 旅客が、出入国手続書類その他の必要書類を破棄するなど乗継地の国へ不正に入国しようと試みるおそれのある場合。
 - ③ 会社が不正な入国を防止するため受領証と引換に乗務員に入国手続書類その他の必要書類を預けるよう要請したときに、旅客がその要請に応じなかった場合。
- (4) 旅客が第27条第3項又は第4項に該当する場合。
- (5) 旅客の行為、年齢又は精神的もしくは身体的状態が次のいずれかに該当する場合。
 - ① 会社の特別の取扱を必要とする場合。
 - ② 重傷病者又は、感染症及び感染症の疑いがある場合。
 - ③ 他の旅客に不快感を与え又は迷惑を及ぼすおそれのある場合。
 - ④ 当該旅客自身もしくは他の人又は航空機もしくは物品に危害を及ぼすおそれのある行為を行う場合。
 - ⑤ 乗務員の業務の遂行を妨げ又はその指示に従わない場合。
 - ⑥ 会社の許可なく、機内で携帯電話機、携帯ラジオ、電子ゲーム、パーソナルコンピュータ等電子機器を使用する場合。
 - ⑦ 機内で喫煙する場合。但し、会社が機内で喫煙することを特に認める貸切便においては、機内の会社が指定する場所以外で喫煙する場合。なお、喫煙には、紙巻きたばこ、電子たばこ、加熱式たばこその他の喫煙器具を使用する場合を含む。
- (6) 旅客が提示する航空券が、次のいずれかに該当する場合。
 - ① 不法に取得されたもの又は航空券を発行する会社もしくはその指定代理店以外から購入されたもの。
 - ② 紛失又は盗難の届出が出されているもの。
 - ③ 偽造されたもの。
 - ④ いずれかの搭乗用片が故意に毀損されたもの、又は会社もしくはその指定代理店以外の者によって変更されたもの。なお、上記①から④のいずれかに該当する場合には、会社は当該航空券を保管することができます。
- (7) 航空券を提示する人が、自らの航空券の「旅客氏名」欄に記載されている人であることを立証できない場合。この場合、会社は当該航空券を保管することができません。

第24条（条件付運送引受）

年齢又は精神的もしくは身体的、その他の状態から判断して、自身に危険又は危害をもたらすおそれがあるような旅客を運送する場合、当該状況、年齢又は精神的もし

くは身体的状態に起因する死傷、病気もしくは障害又はそれらの悪化もしくは結果に対して、会社は一切責任を負いません。

第25条（運送の制限）

1. 同伴者のいない小児もしくは幼児、心身障害のある人、妊婦又は病人の運送引受は会社規則に従うことを条件とし、かつ、会社との事前の取り決めが必要となる場合があります。
2. 貸切航空機への搭載量はその許容搭載量を超えるおそれがある場合は、会社は、運送する旅客又は手荷物を会社規則に従い制限することがあります。

第26条（手荷物の受付の制限）

1. 会社は、次の物品を手荷物として受け付けません。
 - (1) 第1条で定義された手荷物に該当しない物品。
 - (2) 国際民間航空機関（ICAO）及び国際航空運送協会（IATA）の危険品取扱規則並びに会社規則で定められた物品等、貸切航空機、人命又は財産に危険を及ぼすおそれのあるもの。
 - (3) 出発国、到達国又は通過国の適用法令等によりその運送が禁止されている物品。
 - (4) 重量、寸法、形状又は壊れ易いもしくは変質、腐敗するおそれがある等その物品の性質を理由として会社が運送に適さないと判断した物品。
 - (5) 生きている動物。但し、第32条で運送を引受けることとしている場合を除きます。
 - (6) 銃砲刀剣類等。但し、会社規則に別段の定めのある場合を除きます。
2. 会社は、前項によって手荷物として運送することを禁じられた物品の運送を拒否し、かつ、適宜必要な措置をとることができます。また会社は、発見次第そのような物品の運送を拒否することができます。
3. 会社は、壊れ易いもしくは変質、腐敗するおそれのある物品、貨幣、宝石類、貴金属、有価証券、証券その他の高価品、書類、旅券等旅行に必要な身分を証する文書等、又は見本を受託手荷物として受け付けません。
4. 会社は、通常の取扱による運送に耐えられるようにスーツケースその他の容器で適切に梱包されていない場合、その手荷物を受託手荷物として運送することを拒否することができます。
5. 手荷物として運送することが禁止されているか否かを問わず、第1項で規定された物品が運送される場合、この約款中の手荷物運送に適用される料金、責任限度及びその他の規定が適用されます。

第27条（手荷物の検査等）

1. 会社は、航空保安上（航空機の不法な奪取、管理又は破壊の行為の防止を含みます。）その他の事由により、会社が必要と認めた場合には、本人又は第三者の立会を求めて、開披点検その他の方法により手荷物の検査をすることがあります。また会社は、

旅客又は第三者の立会がない場合でも第26条第1項で定められた物品を旅客が所持し又は旅客の手荷物に入っていないかを検査することができます。

2. 会社は、航空機の不法な奪取、管理又は破壊の行為の防止のため、会社が必要と認めた場合には、旅客の着衣又は着具の上からの接触、金属探知機等の使用により旅客の装着する物品の検査をすることがあります。
3. 会社は、旅客が第1項の検査に応じない場合には、当該手荷物の搭載を拒絶することがあります。
4. 会社は、旅客が第2項の検査に応じない場合には、当該旅客の搭乗を拒絶することがあります。
5. 会社は、第1項又は第2項の検査の結果として第26条第1項に定める手荷物の禁止制限品目に該当する物品が発見された場合には、当該物品の持込もしくは搭載を拒絶し、又は必要な処分をすることがあります。

第28条（受託手荷物）

1. この約款に定めるいかなる条項も、会社が手荷物の運送を受託していない区間につき、手荷物を委託する権利を、旅客に認めるものではありません。
2. 受託手荷物の引渡しを受けた場合には、会社は、必要に応じその受託手荷物の個数及び重量を航空券に記入（この行為は手荷物切符の発行を意味します。）し、受託手荷物の1個毎に手荷物合符を発行します。
3. 受託手荷物に氏名、頭文字又はその他個人名を判別できるものが付いていない場合には、旅客は、会社に運送を委託する前にこれを付けなければなりません。

第29条（持込手荷物）

会社が機内持込を特に認めたものを除き、旅客が客室内に持込むことができる手荷物は、旅客が携帯し保管する身の回りの物品1個の他、会社規則に定める物品で、客室内の指定された場所に収納可能なもの1個とし、また、両者の重量の合計が5キログラム（11ポンド）を超えないこととします。但し、会社が、客室内に安全に収納できないと判断した手荷物を、客室内に持込むことはできません。

第30条（責任限度額を超える手荷物の申告及び従価料金）

1. 手荷物の価額が第41条（4）号の責任限度額を超える場合、旅客又は旅客に代り用機者は、当該手荷物の価額を申告することができます。当該申告がなされた場合には、会社は、会社の行う運送に対し、従価料金として、超過価額の100米国ドル又はその端数につき2米国ドルの割合で料金を申し受け、一旅客の手荷物の申告価額は、5,000米国ドルを限度とします。
2. 会社規則に別段の定めのある場合を除き、旅客又は旅客に代り用機者は、出発地において到達地までの旅程に付き従価料金を支払うことができます。

第31条（手荷物の受取及び引渡）

1. 旅客は手荷物が受取り可能な状態になり次第、到達地、又は降機地で、その手荷物を受取らなければなりません。
2. 会社は、手荷物の受託時に発行された手荷物切符及び手荷物合符の所持人に対してのみ、当該手荷物の引渡しを行います。但し、手荷物の引渡しを請求する者は、手荷物合符を提示できない場合であっても、手荷物切符を提示し、その手荷物を他の方法で特定できる場合には引渡しを受けることができます。会社は、手荷物切符及び手荷物合符の所持人がその手荷物の引渡しを受ける正当な権利者であるかどうかを確認する義務を負いません。会社が正当な権利者かどうかを確認しなかったことに起因する損害については、会社は一切責任を負いません。
3. 前項に定める手続きに従い手荷物の引渡しを受けることができない場合には、その人がその手荷物の引渡しを受ける正当な権利者であることを会社に十分に立証し、会社から請求された場合には、当該引渡しをなしたことにより会社が受ける損害を賠償する旨を十分に保証したときのみ、会社は手荷物の引渡しを行います。
4. 適用法令等による規制がなく、また、諸般の状況よりして可能な場合には、会社は、手荷物切符及び手荷物合符の所持人の申出により、出発地又は予定外の寄港地で受託手荷物を引渡す場合があります。出発地又は予定外の寄港地で受託手荷物を引渡す場合には、会社は、当該手荷物につき支払われないかなる料金も払戻しません。
5. 手荷物切符及び手荷物合符の所持人が、引渡しの際に書面により異議を述べないで手荷物を受け取ったときは、その手荷物は、反証がない限り、良好な状態で、かつ、貸切契約による旅客との運送契約に従って引渡されたものと推定します。

第32条（動物）

1. 犬、猫、小鳥その他のペット等の動物については、会社は、旅客がその動物を適切な容器に入れ、到達国又は通過国で必要とされる有効な健康証明書、予防接種証明書、入国許可書その他の書類を取得し、運航の妨げにならないことが確認でき、かつ、会社の事前の承認がある場合に、会社規則に従ってその運送を引受けます。
2. 会社は、視覚又は聴覚に障害のある旅客が同伴する盲導犬又は聾導犬を、会社の事前の承認がある場合に、会社規則に従い運送します。
3. 会社は、旅客が会社規則に従うとともに、その動物についてすべての責任を負うという条件のもとで動物の運送を引受けます。会社は、理由の如何を問わずその動物の運送に関わる傷害、紛失、延着、病気又は死亡について一切の責任を負いません。

第33条（地上連絡輸送）

貸切運送の開始前に会社と別段の約定がある場合を除き、会社は、空港地域内又は空港間もしくは空港と市内間の旅客及びその手荷物の地上連絡輸送について、手配、運行又は提供はしません。会社が直接行う場合を除き、地上連絡輸送は個別の輸送業者により行われますが、当該輸送業者は会社の代理人又は被用者ではなく、また会社の代理人又は被用者とはみなされません。地上連絡輸送の手配につき、会社の役員、従業員又は代理人が旅客又は用機者を援助しても、輸送業者の作為又は不作為に対して、会社は一

切責任を負いません。会社が旅客及びその手荷物のために地上連絡輸送を自ら行う場合には、旅客の航空券、手荷物切符及び手荷物価額に関する取り決め等に記載又は引用されているものを含む会社規則が、当該地上連絡輸送に対しても適用されます。旅客が当該地上連絡輸送を利用しなかった場合でも、会社は、料金の一部を払戻すことはしません。

第34条（宿泊、会社が行う手配及び機内食）

1. 用機者から依頼があれば、会社は、用機者に代り旅客の宿泊手配をすることがありますが、当該予約ができることにつき保証するものではありません。会社又はその代理人が予約を手配したこと又は手配しようとしたことにより支出した一切の費用は、用機者の負担とします。
2. 会社が旅客のために航空運送に付随する宿泊その他のサービスの手配を行うにあたっては、当該宿泊その他のサービスの利用もしくはその手配に起因して、旅客又は用機者が損失もしくは損害を被り又は費用を負担したとしても、会社は責任を負いません。用機者は、上記の使用又は拒絶に起因する旅客からの請求につき会社を保証し免責することとします。
3. 会社が別段の定めをする場合を除き、機内食を提供する場合には、これを有料とします。

第35条（適用法令等の遵守）

旅客は、出発国、到達国又は通過国等関係国の適用法令等並びに会社規則及び会社の指示に従わなければならないが、用機者は、旅客がこれらに従うことを保証するものとしません。出入国手続書類その他の必要書類の取得又は適用法令等の遵守に関連して、会社の役員、従業員又は代理人が口頭、書面その他の方法により旅客又は用機者に対して行った援助又は案内等については、会社は一切責任を負いません。また当該援助又は案内等の結果として、旅客又は用機者が当該書類を取得できなかったこと又は適用法令等に従わなかったことについても、会社は一切責任を負いません。

第36条（旅券及び査証）

1. (1) 旅客は、出発国、到達国又は通過国等関係国の適用法令等によって必要とされるすべての出入国手続書類その他の必要書類を会社に対し提示しなければなりません。また旅客は、相当なる判断の下に会社が必要と認めた場合には、会社がこれら書類の写しを取りそれを保管することに同意します。但し、会社が出入国手続書類その他の必要書類の提示を旅客より受けたうえで当該旅客の運送を行ったとしても、会社は、当該書類が適用法令等に適合していることを旅客に対して保証するものではありません。
- (2) 会社は、適用法令等に従わない旅客又は出入国手続書類その他の必要書類に不備のある旅客の運送を拒否します。

2. 会社は、旅客が本条に従わなかったことにより受ける損害については一切責任を負わず、また、旅客が本条に従わなかったことにより会社に損害を与えた場合には、旅客は当該損害を会社に賠償するものとします。
3. 通過国又は到達国への旅客の入国許可により、会社が適用法令等によりその旅客を出発地又はその他の地点へ送還する場合には、旅客及び用機者は、適用運賃、料金及び費用を連帯して支払わなければなりません。会社は、当該運賃、料金及び費用の支払に対し、旅客又は用機者が会社に支払済の貸切航空便の未搭乗区間の運賃等又は会社が保有する旅客又は用機者の資金をもって充当することができます。なお、会社は、入国拒否又は国外退去の処置がとられた地点までの貸切運送につき収受した貸切料金その他の料金及び費用を払戻しません。

第37条（税関検査）

旅客は、要求があれば、税関その他の政府官公署による受託手荷物又は持込手荷物の検査を受けなければなりません。会社は、旅客がこの定めに従わなかった場合には、旅客に対して何らの責任も負いません。旅客がこの定めに従わなかったことにより会社が損害を受けた場合には、旅客は当該損害を賠償するものとします。

第38条（官公署の規制）

会社は、適用法令等により旅客の運送を拒否しなければならない場合、及び合理的な判断により旅客の運送を拒否する場合には、いかなる責任も負いません。

第39条（保安検査）

旅客は、官公署、空港係員又は会社による保安検査を受けなければなりません。

第4章 責任

第40条（適用法令等）

1. 条約の適用を受けない国際運送の場合を除き、会社が行う運送には、当該運送に適用される条約に定められた責任に関する規定及び制限が適用されます。
2. 前項の定めと抵触しない範囲において、会社が行うすべての貸切運送及びそれに付随するその他の業務は、次の定めに従います。
 - (1) 適用法令等
 - (2) この約款及び会社規則（これらは、会社の事務所で閲覧することができます。）
3. 条約の適用上、予定寄港地（必要に応じて、会社はこれを変更することがあります。）は、第1条で定義された地点とします。

第41条（旅客及び手荷物に関する責任制限）

運送又はそれに附随して会社が行う他の業務に起因する旅客の死亡もしくは傷害その他の身体の障害、旅客もしくはその手荷物の延着、又は旅客の手荷物の滅失もしくは毀損（以下総称して「損害」と言います。）に関する会社の責任は、条約又は適用法令等に

別段の定めのある場合を除き、次の通りとします。なお、旅客の側に故意又は過失があった場合には適用法令等に従うものとします。

- (1) 会社は、会社の過失によらない持込手荷物に対する損害については一切責任を負いません。持込手荷物の搭載、取卸又は積替にあたって会社の役員、従業員又は代理人が旅客に与えた援助は、単なるサービスに過ぎません。
- (2) 会社は、会社が適用法令等に従ったことによりもしくは旅客がこれらに従わなかったことにより、又は会社の管理できない事由により直接又は間接に生じた旅客及び手荷物の損害については、一切責任を負いません。
- (3) モントリオール条約以外の条約が適用される場合
 - ① 会社は、条約に定める国際運送で、会社が行う運送について、条約第 2 2 条第 1 項の定めに従い、次の通り同意します。
 - (i) 会社は、条約第 1 7 条に言う旅客の死亡又は障害に係る損害賠償請求に関して、条約第 2 2 条第 1 項に基づき定められた各旅客に対する責任限度額を援用しません。但し、後記(ii)に定める場合を除き、会社は、そのような損害賠償請求に関して、条約第 2 0 条第 1 項その他適用法令等の下で可能な抗弁権を放棄するものではありません。
 - (ii) 会社は、条約第 1 7 条に言う旅客の死亡又は障害に係る損害賠償請求に関しては、裁判所が妥当と認定する弁護士費用を含めた訴訟費用を除く 151,880SDR までは、条約第 2 0 条第 1 項に定める抗弁権を援用しません。
 - ② この定めは、故意に損害を惹起し旅客の死亡又は負傷その他身体の障害をもたらした人より又はその人を代理して、もしくはその人に関して提起された損害賠償請求に関する会社の権利に影響を及ぼすものではありません。
- (4)
 - ① モントリオール条約が適用となる運送の場合、会社の手荷物責任限度は、旅客 1 人当たり 1,519SDR を限度とします。
 - ② 上記①で定められた場合を除き、会社の責任限度は、受託手荷物の場合にあっては、1 キログラム当たり 17SDR (250 フランス金フラン) とし、持込手荷物の場合には、会社の責任限度は、旅客 1 人当たり 332SDR (5,000 フランス金フラン) を限度とします。
 - ③ 上記①及び②に定められた限度額は、旅客が、事前により高い価額を申告し、かつ、第 3 0 条に従って従価料金を支払った場合は適用されません。この場合、会社の責任は、当該高額の申告価額を限度とします。いかなる場合にも会社の責任は、旅客が受けた実損額を超えることはありません。損害賠償請求にあたっては、旅客が損害額を証明しなければなりません。
- (5) 前号②が適用される場合であって、旅客に対する受託手荷物の一部の引渡の場合又は受託手荷物の一部の損害の場合、その未引渡部分又は損害部分に関する会社の責任は、その受託手荷物の部分又は内容品の価額に関係なく、重量を基礎とした按分額とします。
- (6) 会社は旅客の手荷物の内容品に起因した旅客の手荷物に対する損害については、責任を負いません。旅客が自己の物品により他の旅客の手荷物又は会社の財産に

損害を与えた場合には、当該旅客は、それによって会社が受けた一切の損失及び費用を会社に賠償しなければなりません。

- (7) 旅客の受託手荷物に含まれている壊れ易いもしくは変質・腐敗するおそれのある物品、貨幣、宝石類、貴金属、有価証券、証券その他の高価品、書類、旅券等旅行に必要な身分を証する文書等、又は見本に対する損害については、会社は、それが含まれていることを会社が了知していたかどうかを問わず、責任を負いません。
- (8) 会社は、この約款の規定上手荷物とはならない物品の引受を拒否することがあります。但し、当該物品を会社が受領したときは、当該物品は、手荷物価額及び責任限度の適用を受け、また会社の公示料率及び料金の適用を受けます。
- (9) 会社は、この約款及び会社規則に従う旅客及び手荷物の貸切運送から生じた間接損害もしくは特別損害又は懲罰的損害賠償に対しては、会社がその損害の発生を予知していたかどうかを問わず、一切責任を負いません。
- (10) この約款に定める場合を除き、会社は条約上認められるすべての抗弁権を留保します。第三加害者について、会社は全ての支払に関して、その一部又は全部につき、すべての求償権を留保します。

第4 2条（使用人に対する適用）

条約又は適用法令等に別段の定めのある場合を除き、この約款及び会社規則に定める会社の責任の免除又は制限に関する一切の規定は、自己の職務を遂行する会社の役員、従業員又は代理人並びに運送のために会社が使用する航空機の保有者及び自己の職務を遂行するその役員、従業員又は代理人に対しても適用します。会社の役員、従業員又は代理人に対して請求できる賠償総額はこの約款上の限度額を超えないものとします。

第4 3条（手荷物の損害賠償請求期限及び出訴期限）

1. 手荷物に毀損があった場合には当該毀損発見後直ちに（遅くともその受取の日から7日以内に）、延着又は紛失もしくは滅失があった場合には手荷物を受取った日（延着の場合）又は手荷物を受取ることができたであろう日（紛失又は滅失の場合）から21日以内に、それぞれ当該手荷物の引渡を受ける権利を有する人が会社に対し異議を述べなければ、いかなる損害賠償も認められません。全ての異議は、書面で、上記に定められた期間内に発送されなければなりません。運送が条約の適用を受ける国際運送でない場合には、損害賠償請求者が次の事項を証明するときは、当該期間内に当該異議の通知をしなかった場合でも、訴訟を提起することができます。
 - (1) 正当な理由で当該通知をすることができなかったこと。
 - (2) 会社側の作為により当該通知がなされなかったこと。
 - (3) 会社が旅客の手荷物に対する損害を知っていたこと。
2. 手荷物の責任に関する会社に対する訴えは、到達地へ到達の日、貸切航空機が到達すべきであった日又は貸切運送の中止の日から起算して1年以内に提起しなければならず、その期間の経過後は提起することができません。

第44条（法令違反条項）

航空券、貸切契約又はこの約款及び会社規則に定める規定が適用法令等に違反し無効とされる場合でも、当該規定は、それらと抵触しない範囲において依然として有効です。ある規定が無効となっても、その他の条項に影響を与えるものではありません。

第45条（改訂及び権利放棄）

会社の役員、従業員又は代理人は、旅客との間の旅客もしくは手荷物の運送契約又はこの約款及び会社規則のいかなる規定をも変更もしくは改訂し又はいかなる権利をも放棄する権限を有しません。

International Conditions of Carriage

Japan Biz Aviation Co.,
Ltd. Effective Dec. 27, 2024

CHAPTER I .GENERAL

1. DEFINITIONS

"**Advance Arrangement**" means any special arrangement between the charterer or shipper, and JBZ, made prior to tender of the shipment.

"**Agreed Stopping Places**" means those places, other than the place of departure and the destination, shown in a charter contract as scheduled stopping places on the passenger's route.

"**Applicable Laws**" means such laws, cabinet orders and ministerial ordinances and other governmental regulations, rules, orders, demands or requirements of any state or country as will apply to carriage of a passenger, baggage and/or cargo to be performed by JBZ.

"**Authorized Agent**" means a sales agent appointed by JBZ to represent JBZ in the sale of carriage by charter flight over JBZ's services.

"**Baggage**" means such articles, effects and other personal property of a passenger as are necessary or appropriate for wear, use, comfort or convenience in connection with his/her travel. Unless otherwise specified, it includes both checked and unchecked baggage of the passenger.

"**Baggage Check**" means such portion of a ticket as provides for carriage by charter flight of checked baggage and as is issued by JBZ as receipt of such checked baggage.

"**Baggage Identification Tag**" means a document issued by JBZ solely for the purpose of identification of checked baggage and consisting of two portions: the baggage tag portion which is attached by JBZ to a particular article of checked baggage and the baggage claim stub which is given to the passenger.

"**Charges**" means an amount to be paid for carriage by charter flight for such carriage or an amount to be paid for special or incidental services in connection with such carriage.

"**Carriage by Charter Flight**" means carriage of a passenger, and/or baggage by air, gratuitous or for reward, pursuant to the charter agreement.

"Charter Agreement" means an agreement between a charterer and JBZ concerning the chartering of a whole or any portion of aircraft equipped and manned with crew for one or more determined trip or trips, pursuant to which JBZ contracts with a passenger for carriage of a passenger and/or baggage by charter flight.

"Charter Application" means an application for charter flight completed and signed by the charterer in the form prescribed by JBZ, by which BZ checks and confirms the charter's eligibility for charter flight in accordance with the terms and provisions of the Charter Regulations approved by Ministry of Land, Infrastructure and Transport, Japan and in respect of the statements of which the charterer warrants to be true and correct to the best of his knowledge and belief. The Charter Regulations may be inspected at JBZ's office.

"Charterer" means any person whose name appears on charter agreement as the party contracting with JBZ. Any action taken by the charterer in respect of passenger tickets, baggage checks or air waybill shall be deemed to be done as agent for the passenger.

"Checked Baggage" means baggage of which JBZ takes custody and for which JBZ issues a baggage check and baggage identification tag.

"Child" means a person who has reached his/her second birthday but not his/her twelfth birthday as of the date of commencement of Carriage.

"Convention" means whichever of the following instruments applicable to the contract of carriage:

"Convention for the Unification of Certain Rules Relating to International Carriage by Air", signed at Warsaw on 12th October, 1929 (hereinafter referred to as "Warsaw Convention");

"Warsaw Convention as amended at The Hague in 1955" signed at The Hague on 28th September, 1955 (hereinafter referred to as "Warsaw Convention as amended at The Hague");

"Warsaw Convention" as amended by Additional Protocol No.1 of Montreal 1975 ;

"Warsaw Convention as amended at The Hague" as amended by Additional Protocol No.2 of Montreal 1975;

“Warsaw Convention as amended at The Hague” as amended by Protocol No.4 of Montreal 1975 (hereinafter referred to as “Warsaw Convention as amended at Montreal”), and

“ Convention for the Unification of Certain Rules for International Carriage by Air”, done at Montreal on 28th May, 1999 (hereinafter referred to as the “Montreal Convention”).

"Days" means calendar days including all seven days of the week; provided that, for the purpose of calculating the number of days of a notice period, the day upon which such notice is dispatched shall not be counted.

"Destination" means the ultimate stopping place under a contract of Carriage. In the case of a trip that returns to the place of departure, the Destination is the same as the place of departure.

"Flight Coupon" means such portion of a passenger ticket as indicates particular places between which the coupon is good for carriage by charter flight for a passenger.

"French Gold Francs" means French francs consisting of 65 1/2 milligrams of gold at the standard of fineness of nine hundred thousandths. French Gold Francs may be converted into any national currency in round figures.

"Inclusive Tour" means a journey by air organized by a tour operator, that includes arranged other transportations and hotel or any other housing accommodations.

"Inclusive Tour Charter Transportation" means carriage of passengers who make inclusive tour by charter flight under the Inclusive Tour Charter Regulations approved by the Ministry of Land, Infrastructure and Transport, Japan. The Inclusive Tour Charter Regulations may be inspected at JBZ's office.

"Infant" means a person who has not reached his/her second birthday as of the date of commencement of carriage.

"International Carriage" means (except where the Convention is applicable) carriage by charter flight in which, according to a contract of carriage, the place of departure and, the destination or agreed stopping places, are situated in two or more countries. As used in this definition, the term "country", which is equivalent to "state", shall include any territory subject to its sovereignty, suzerainty, mandate, authority or trusteeship.

"**JBZ**" means Japan Biz Aviation Co., Ltd.

"**JBZ's Regulations**" means JBZ's rules and regulations, other than these Conditions of Carriage, for international carriage of passengers and/or baggage including, but not limited to, JBZ's tables of charges and rates.

"**Number of Contracted Seats**" means all or any portion of the seat of an aircraft, the number of which JBZ promised to make available to a charterer by a charter agreement.

"**Passenger**" means any person, except crew members, carried or to be carried in a chartered aircraft under the contract of carriage.

"**Passenger Coupon**" or "**Passenger Receipt**" means such coupon or receipt constituting a portion of a ticket as is issued by JBZ or its authorized agent and is marked with "Passenger Coupon" or "Passenger Receipt", which document shall constitute a passenger's written evidence of a contract of carriage between JBZ and a passenger pursuant to the charter agreement.

"**Passenger Ticket**" means such portion of a ticket as is issued by JBZ or its authorized agent and as provides for carriage by charter flight for a passenger.

"**SDR**" mean Special Drawing Rights as defined by International Monetary Fund. Conversion of the SDR. sum into a national currency shall be made as follows: In the cases as defined in Article 41-(3), (4) of these Conditions of Carriage, it shall be made, in the case of judicial proceedings, at the exchange rate between the currency and SDR in effect on the date of the final court hearing of such proceedings, and, in any other case, at the exchange rate between the currency and SDR in effect on the date on which the amount of the damages is finally fixed or on which the value of baggage is declared.

"**Stopover**" means such deliberate interruption of a travel by a passenger, at a point between the place of departure and the destination, as is agreed to in advance by the Carrier.

"**Ticket**" means either the document entitled "Passenger Ticket and Baggage Check", in each case issued by JBZ or its authorized agent for carriage of a passenger and/or baggage, setting forth a portion of the conditions of a contract of

carriage by charter flight and notices relating thereto and containing flight coupon and passenger coupon or passenger receipt and itinerary/receipt.

"**To Validate**" means to stamp on a passenger ticket an indication that it has been duly issued by JBZ or its authorized agent.

"**Unchecked Baggage**" means any baggage other than checked baggage.

2. APPLICATION OF CONDITIONS

- (A) Nothing in these Conditions of Carriage or JBZ's Regulations shall, unless permitted by the Convention and otherwise expressly provided herein, constitute a modification by JBZ of any provision of the Convention, or waiver by JBZ of any right granted to it by the Convention.
- (B) To the extent not in conflict with the Convention and except in case JBZ's Conditions of Carriage applicable exclusively to its own domestic services by charter flight apply, these Conditions of Carriage shall apply to any carriage by charter flight for passengers and/or baggage and any service incidental thereto, each to be performed or provided by JBZ at charges established in connection with these Conditions of Carriage, and shall constitute terms and conditions and provisions under which JBZ performs or undertakes to perform such charter flight to the same extent as if these Conditions of Carriage were included as terms and conditions and provisions in the charter agreement, ticket or expressly agreed to by the charterer and passengers.

3. Gratuitous Carriage

With respect to gratuitous carriage by charter flight, JBZ reserves the right to exclude the application of any provisions of these Conditions of Carriage.

4. Change of Conditions of Carriage or JBZ's Regulations

Except as will be prohibited by Applicable Laws, JBZ may change, modify or amend any provision of these Conditions of Carriage and relevant regulations, and shall notify reasonably in advance the contents of such changes of Conditions of Carriage by posting them to the website or by other appropriate means; provided that no contract of carriage by charter flight shall be subject to such change, modification or amendment made after the carriage by charter flight to be performed pursuant to such contract commences.

5. Applicable Conditions

All carriage by charter flight for passengers and/or baggage shall be subject to these Conditions of Carriage and JBZ's Regulations in effect as of the date of commencement of the carriage by charter flight.

6. CHARTER AGREEMENT

- (A) No carriage by charter flight shall be performed unless a written charter agreement, in the form prescribed by JBZ, is executed by the charterer and JBZ.
- (B) Except for inclusive tour charters, a charterer shall submit a written charter application to JBZ and get its approval before the execution of the charter agreement. The charter application approved by JBZ shall be made a part of the charter agreement at the execution of such agreement.

7. FLIGHT ROUTE AND SUBSTITUTION OF AIRCRAFT

JBZ shall have the right to select the flight route for the charter flight; provided however, that the shortest route which, in the opinion of JBZ, is safe and feasible, will be followed.

8. Substitution of Aircraft

- (A) In the event it is impossible for JBZ to provide the charter the type of aircraft specified in the charter agreement, JBZ may without any notice and without any liability effect the transportation by means of an aircraft of another type or arrange for the substitution of another air carrier who will affect the transportation in question on behalf of JBZ by means of one of their aircraft of the same type or of a type other than that stipulated in the charter agreement.
- (B) The charterer shall indemnify and hold JBZ harmless from claims by passengers, shippers, consignees or other persons having any interest in the charter flight pursuant to such charter agreement, arising out of or in connection with such substitution of air carrier or type of aircraft.

9. SCHEDULES, DELAYS AND CANCELLATIONS OF FLIGHT AND LIABILITY

- (A) JBZ undertakes to use its best efforts to carry a passenger and/or baggage with reasonable dispatch and to adhere to published schedules in effect on the date of travel; provided that the operation schedules of the charter flight set forth in the charter agreement shall be just scheduled but not guaranteed.

- (B) JBZ may, without prior notice, cancel, terminate, divert, postpone, advance or delay any charter flight or proceed with any charter flight without all or any part of the passenger and/or baggage or determine if any take-off or landing should be made, without any liability of any kind to the charterer, passenger, shipper, consignee and any other person having any interest in the charter flight;
- (1) because of any fact beyond JBZ's control (including, but not limited to, Force Majeure such as meteorological conditions, acts of God, strikes, riots, civil commotions, embargoes, airport slot limitations, wars, hostilities, disturbances or unstable international relations) whether actual, threatened or reported or because of any delay, demand, condition, circumstances or requirement directly or indirectly relating to such fact;
 - (2) because of any fact not to be foreseen, anticipated or predicted;
 - (3) because of any applicable laws;
 - (4) because of shortage of labor, fuel or facilities or labor problems of JBZ or others;
 - (5) because of mechanical or operational difficulties related to the safety of chartered aircraft; or
 - (6) because total number of contracted seats of a chartered aircraft does not exceed a fixed number as provided by JBZ (applicable only to inclusive tour charter transportation).
- (C) In the event of such cancellation before the commencement of such charter flight, JBZ shall refund the sum deducting charges and expenses actually incurred by JBZ for such charter flight from the charter price and other charges and expenses collected.
- (D) In the event of such termination after the commencement of the charter flight, the charter price and other charges and expenses for the transportation performed shall be calculated in accordance with Article 21 and the difference will be refunded.

10. SPACE AND WEIGHT LIMITATIONS

The charterer, passenger or shipper shall have the right to utilize all or any part of space on the chartered aircraft during the charter flight in accordance with the charter agreement, provided, however, that the space and weight available on any portion of the charter flight shall be decided solely by JBZ. A passenger and/or baggage will be carried within such space and weight limitations of the chartered aircraft. Any such space in the chartered aircraft not utilized by the charterer or passenger may be utilized by JBZ for the carriage of persons and property without diminution of the charter price as provided in Rule No. 16(A) and other charges and expenses.

11. CHARACTERISTICS OF AIRCRAFT

The characteristics of the chartered aircraft available to the charterer shall be specified by JBZ at the execution of charter agreement. Such characteristics may be changed by JBZ in case of adverse meteorological conditions, or for other operational, mechanical or economic reasons.

12. CREW IN CHARGE

The chartered aircraft shall at all times be under the exclusive command and control of JBZ's crew in charge, who are authorized to take all necessary measures to insure safety. In this respect, they shall have complete discretion concerning the load carried, its distribution, the route to be flown, the time of departure from the original point and all intermediate points, when and if the charter flight shall be undertaken and as to where landings should be made. The charterer, passengers and shipper shall accept all such decisions as final and shall strictly comply with all orders issued by the crew in charge.

13. FALSE REPRESENTATIONS AND OTHER VIOLATIONS BY CHARTERER

- (A) JBZ may cancel a charter agreement, or in case charter flight has commenced, terminate the charter flight immediately without special warning or formal notice being given and also without liability of any kind to the charterer, passengers and any other person having interest in the charter flight, in the event that any provision of charter agreement and applicable laws is violated or unobserved by the charterer or by any such person or in the event that any representation in the charter application by the charterer is false.
- (B) In the event of such cancellation before the commencement of the charter flight, JBZ may collect cancellation charge provided in Rule No.19 from the charterer. In the event of such termination after the commencement of the charter flight, JBZ may collect cancellation charge as provided in Rule No.19 as termination charge. Neither the cancellation nor the termination of a charter agreement for such reason shall affect JBZ's right to collect damages from the charterer for such violation, inobservance or false representation. The charterer shall indemnify and hold JBZ harmless from claims by passengers, shippers, consignees or other person having any interest in the charter flight pursuant to such charter agreement, arising out of or in connection with such cancellation or termination.

14. NECESSARY ARRANGEMENT BY CHARTERER

The charterer shall make all necessary arrangements to ensure the arrival of passengers and availability of baggage for embarking and loading, at the time specified by JBZ or its crew in charge. In the event that the charterer does not have the passengers and/or baggage ready for loading at such time specified, the charter flight may proceed without the full load and JBZ shall be under no obligation to delay departure of any chartered aircraft operating any portion of the charter flight. In the event the charterer requests a delay in any such departure and JBZ agrees thereto, the charterer shall pay JBZ all additional charges, costs and expenses incurred by JBZ in connection with such delay.

15. LIST OF PASSENGERS AND DESCRIPTION OF PROPERTY

Prior to the commencement of the charter flight, the charterer will furnish JBZ with a list or lists of the names of all passengers and with a declaration setting forth description and/or value of baggage to be transported on the charter flight. The said list(s) and declaration shall be signed by or on behalf of the charterer.

CHAPTER II . CHARTER PRICE AND OTHER CHARGES

16. CHARTER PRICE

- (A) The following charges applicable to charter flight (hereinafter referred to as "charter price") shall be payable by the charterer.
- (1) Flight charges computed on the basis of the charter hours from the time of commencement of the take-off run to the time of conclusion of the landing run of the chartered aircraft, or flight charges fixed for each portion;
 - (2) Ferry charges computed on the basis of the ferry hours (flight hours from the time of commencement of the take-off run to the time of conclusion of the landing run), or ferry charges fixed for each portion, if any ferry is necessary to place the chartered aircraft at the point required by the charterer and to return it to the point required by JBZ;
 - (3) Retaining or layover charges in case that chartered aircraft is delayed or held at the request of the charterer at any point after the reasonable period ordinarily required;
 - (4) Valuation charges on baggage, if any, assessable in relation to declared value;
- and

- (5) Landing charges (including charges imposed by an airport authority), parking charges, hanger charges, ground service charges and/or dispatch service charges assessed in connection with each landing or handling requested by charterer or passenger, other person on behalf of the charterer, made at an airport by JBZ.
- (B) The costs of the chartered aircraft with crew, fuel, oil, maintenance and appropriate meal in flight, shall be on the account of JBZ.

17. ACCESSORIAL SERVICES AND CHARGES

The following are not included in the charter price and shall be paid in addition to such charter price, by charterer or passenger, as the case may be, in accordance with the provisions of these Conditions of Carriage.

- (1) Expenses relating to in-flight meals (including expenses relating to the staff serving them);
- (2) Ground transportation services (including ground transfer services);
- (3) Cost for visas, customs inspection fees, custom duties and any other taxes, charges, penalties and fees imposed in accordance with applicable laws;
- (4) Cost of personnel or special equipments or facilities to be hired or procured;
- (5) Hotel accommodation expenses;
- (6) Insurance charges;
- (7) Storage and warehouse services and facilities;
- (8) Advanced charges and disbursement charges;
- (9) Expenses in repairing faulty packing;
- (10) Expenses associated with the procedures required to obtain permission to operate a charter flight (including Invitation letter arrangement fee, etc.); or
- (11) Any other services incidental to chartered flight, charges or expenses.

18. APPLICABLE CHARTER PRICE AND OTHER CHARGES

- (A) Except as otherwise agreed by JBZ, JBZ will not perform carriage by charter flight until the charterer and/or passenger has paid the applicable charter price and other charges and expenses for such carriage, insofar as they have been ascertained before the commencement of charter flight.
- (B) Applicable charter price and other charges and expenses for carriage by charter flight are duly established by JBZ, and shall be those in effect on the date and hour of commencement of carriage by charter flight. When the charter price and other charges and expenses collected for such carriage are not the applicable charter price, charges and expenses, the difference will be refunded to or collected from the

charterer and/or passengers, as the case may be, in accordance with the provisions of these Conditions of Carriage.

(C) Payment

- (1) Subject to applicable laws and acceptability to JBZ, payment of charter price and other charges and expenses may be made in a currency other than the currency in which the charter price and other charges and expenses are established. If a payment is made in a currency other than the currency in which the charter price and other charges and expenses are established, such payment shall be made at the rate of exchange established in accordance with JBZ's Regulations.
- (2) The charterer shall pay to JBZ the charter price and other charges and expenses, prior to the commencement of carriage by charter flight, in the manner specified by JBZ; provided, however, that, with respect to any charter price and other charges and expenses which cannot be determined before the commencement of carriage by charter flight, any necessary adjustment will be made at the completion or in the course of carriage by charter flight and any additional amount due to JBZ will be paid by the charterer, passengers, shipper, consignee or owner, as the case may be, in accordance with the provisions of these Conditions of Carriage, promptly upon receipt of a statement therefor from JBZ. If required by JBZ, the charterer, passenger or shipper must deposit with JBZ a sum estimated by JBZ to be sufficient to cover any charter price and other charges and expenses which cannot be determined before the commencement of carriage by charter flight. Any balance due from JBZ to the charterer, passenger or shipper, or vice versa in connection with such deposit shall be paid after completion of carriage by charter flight and determination of the exact amount of such charter price and other charges and expenses.

19. CANCELLATION CHARGES

The charterer may, by giving written notice effective upon its receipt by JBZ, cancel charter agreement. In such event the charterer shall pay to JBZ as cancellation charges:

- (1) 20% of the charter price as provided in the charter agreement if more than 168hours before the time scheduled for the commencement of the charter flight;
- (2) 40% of the charter price as provided in the charter agreement if within 168hours but more than 48hours before the time scheduled for the charter flight departure;

- (3) 60% of the charter price as provided in the charter agreement if within 48hours but more than 24hours before the time scheduled for the charter flight departure;
- (4) 80% of the charter price as provided in the charter agreement if within 24hours but more than 12hours before the time scheduled for the charter flight departure;
- (5) 100% of the charter price as provided in the charter agreement if the notice to cancel is received after the 12hours before the time scheduled for the charter flight departure.

In the event of such cancellation by charterer the difference between the cancellation charges, and charter price and other charges and expenses collected will be refunded to or collected from the charterer, as may be appropriate.

20. INDEMNITY

In the event of such cancellation by charterer as provided in Rule No.19 after the issuance of passenger tickets or baggage checks, the contract of carriage with passenger pursuant to such charter agreement shall be automatically cancelled and the charterer shall indemnify and hold JBZ harmless from claims by passengers and other persons having any interest in the charter flight pursuant to such charter agreement, arising out of or in connection with such cancellation.

21. CHARTER PRICE AND OTHER CHARGES IN CASE OF CANCELLATION AND TERMINATION

- (A) Unless otherwise specifically provided in these Conditions of Carriage, in the event of cancellation of charter agreement before the commencement of charter flight, JBZ will refund the charter price and other charges and expenses collected except for expenses already actually paid by JBZ for the charter flight and any fees and expenses that are to be paid.
- (B) In the event of termination of charter flight after the commencement of charter flight, unless otherwise provided in these Conditions of Carriage, the charter price and other charges and expenses for the transportation performed will be the sum of flight and ferry charges for the transportation performed, calculated in the manner provided by JBZ plus other charges and expenses (including layover, landing, parking, hangar, ground service and dispatch service and other accessorial service charges) actually paid or incurred by JBZ for the transportation performed and the charter price and other charges and expenses shall be adjusted by such sum; provided, however, valuation charges shall not be refunded after the charter flight has commenced.

- (C) All refunds will be subject to applicable laws of the country in which charter price and other charges and expenses were paid and of the country in which the refund is being made. Subject to the foregoing provisions, refunds will be made, at the option of JBZ, in the currency in which the charter price and other charges and expenses were paid, or in lawful currency of Japan or of the country where the refund is made.
- (D) JBZ will make refund through its general accounting office or other accounting offices, and will require prior written applications for refunds to be prepared by the charterer or passenger on form approved by JBZ.
- (E) Refunds of charter price and other charges and expenses shall be made to the person who paid them to JBZ.

CHAPTER III. PASSENGERS AND BAGGAGE

22. TICKETS

- (A) (1) JBZ will not issue a ticket unless the applicable charter price and other charges and expenses are paid in accordance with the provisions of these Conditions of Carriage.
- (2) A passenger must present a valid ticket duly issued in accordance with JBZ's Regulations and containing the flight coupon for the flight which he/she is to board and all other unused flight coupons and a passenger coupon or passenger receipt when he/she takes carriage by charter flight. A passenger shall neither be entitled to be carried if the ticket presented by the passenger falls under any of items (a) through (d) of sub-paragraph (6) of paragraph (A) of Article 23.
- (3) In the case of loss or mutilation of a ticket or any portion thereof, or non-presentation of a ticket containing a passenger coupon or passenger receipt and all unused flight coupons, JBZ will not perform carriage for the travel covered by such ticket or such portion. JBZ may, upon the passenger's request, issue a new ticket to replace such ticket or such portion if JBZ receives from the passenger a proof satisfactory to JBZ to prove that a valid ticket for the relevant flight was duly issued and if, given the circumstances, JBZ deems it appropriate; provided that the passenger agrees, in such form as may be prescribed by JBZ, to indemnify JBZ from any loss and damage incurred by JBZ in connection with issue of such replacement ticket.
- (4) A ticket shall not be transferable nor refundable. JBZ shall not be liable to any person entitled to be carried for honoring a ticket presented by any person other than the person so entitled. If a ticket is in fact used by any person other than the person who is entitled to be carried, with or without such person's

knowledge and consent, JBZ shall not be liable for death of or injury to such unauthorized person or for loss, destruction or delay in arrival of, or damage to, such unauthorized person's baggage or other personal property arising from or in connection with such unauthorized use.

(B) JBZ may omit issuing a ticket.

(C) When validated, a ticket shall be good only for carriage by charter flight from the airport at the place of departure to the airport at the destination via the route described in the ticket. Each flight coupon shall be good only for the charter flight designated in such flight coupon.

23. REFUSAL AND LIMITATION OF CARRIAGE

(A) JBZ may refuse Carriage of, or cause a Passenger to withdraw from, a flight if, in JBZ's reasonable judgment, any of the following events occurs In such case, JBZ shall treat the Passenger's Baggage in the same manner. In the case of sub-paragraph (5) (d) or (e) of this paragraph, JBZ may, in addition to the above measures, take such measures as JBZ deems necessary to prevent such conduct from continuing. Such measures may include restraining the offender.

(1) such action is necessary for a reason of flight safety;

(2) such action is necessary in order for JBZ to comply with applicable laws of any state or country to be flown from, into or over or other states or countries concerned;

(3) (a) the passenger falls under sub-paragraph (2) of paragraph (A) of Article 36,
(b) the passenger may unlawfully seek to enter a country through which he/she is in transit by means of destroying his/her documentation required for exit, entry or other purposes or other ways, or
(c) the passenger refuses to accept JBZ's request by reason of protecting an unlawful entry to a country that he/she surrenders his/her documentation required for exit, entry or other purposes to be held by a crew member in exchange of JBZ's receipt thereof;

(4) the passenger falls under paragraph (C) or (D) of Article 27;

(5) the passenger or his/her conduct, age or mental or physical condition;

(a) requires special assistance of JBZ,

(b) having serious illness/injury, infectious disease or suspected infectious disease;

(c) may cause discomfort or makes himself/herself objectionable to other passengers,

(d) may cause harm to himself/herself or to other persons or an aircraft or any property;

- (e) obstructs any crew member in performing his/her duties or fails to comply with any instruction of any crew member,
 - (f) uses portable telephones, portable radios, electronic games or other electronic devices in aircraft cabin without JBZ's permission;
 - (g) smokes in aircraft cabin (an act of smoking includes use of cigar cigarette, electronic cigarette, electronic vaporizer style cigarettes, or any use of smoking device in aircraft cabin.); or, in case JBZ specially permits a passenger to smoke in aircraft cabin of a specific charter flight, smokes in an area of aircraft cabin except where JBZ permits a passenger to smoke;
- (6) the ticket presented by the passenger is:
- (a) acquired unlawfully or purchased from an entity other than the issuing carrier or its authorized agent,
 - (b) reported to have been lost or stolen,
 - (c) a counterfeit ticket, or
 - (d) mutilated, or altered wilfully by a person other than JBZ or its authorized agent, with respect to any flight coupon thereof,
 - (e) in any of which cases JBZ reserves the right to retain the ticket; or
- (7) the person presenting a ticket cannot prove that he/she is the person named in the "Passenger Name" box of the ticket, in which case JBZ reserves the right to retain such Ticket.

24. Conditional Acceptance for Carriage

If a passenger whose status, age or mental or physical condition may cause any hazard or risk to himself/herself is carried, JBZ shall not be liable for death of, or any injury, illness, wounding or disability suffered by, the passenger or any aggravation or consequences thereof due to such status, age or mental or physical condition.

25. Limitation on Carriage

- (A) Acceptance of carriage of unaccompanied children or infants, incapacitated persons, pregnant women or persons with illness shall be subject to JBZ's Regulations and may require a prior arrangement with JBZ.
- (B) If the total weight of the passengers boarding, and/or baggage loaded in, a chartered aircraft may exceed the maximum allowance weight with respect to the aircraft, JBZ may, in accordance with JBZ's Regulations, decide which passengers and/or baggage will be carried.

26. Restriction of Acceptance as Baggage

- (A) JBZ will refuse to accept as baggage:
- (1) items which do not constitute baggage as defined in Article 1;
 - (2) items which may endanger an aircraft or any person or property, such as items which are specified in the Dangerous Goods Regulations of the International Civil Aviation Organization (ICAO) and the International Air Transport Association (IATA) and in JBZ's Regulations;
 - (3) items carriage of which is prohibited by applicable laws of any state or country to be flown from, into or over;
 - (4) items which JBZ deems unsuitable for carriage by reason of their weight, size, shape or character such as being fragile or perishable;
 - (5) live animals, except those provided for Article 32; or
 - (6) firearms, swords and other similar items, except as otherwise provided in JBZ's Regulations.
- (B) JBZ may refuse carriage of, and take any necessary step with respect to, items of which carriage as baggage is prohibited by the preceding paragraph (A) and may refuse onward carriage of any such item upon discovery thereof.
- (C) JBZ will refuse to accept fragile or perishable items, money, jewelry, precious metals, negotiable papers, securities or other valuables, business documents, passports or other identification documents necessary for travel or samples as checked baggage.
- (D) JBZ may refuse to carry baggage as checked baggage in case it is not properly packed in a suitcase or other suitable container to ensure safe carriage with ordinary care in handling.
- (E) If any item referred to in paragraph (A) is carried, whether or not carriage of such item as baggage is prohibited, such carriage shall be subject to the charges, limitations of liability and any other provision of these Conditions of Carriage applicable to carriage of baggage.

27. Security Inspection

- (A) JBZ will inspect the contents of Passenger's Baggage by opening his/her Baggage and/or by using some device in the presence of the Passenger concerned or a third person, for the purpose of security (including but not limited to the prevention of unlawful acts of seizure, exercise of control or destruction of aircraft) and/or for any other reason. Notwithstanding the foregoing, JBZ may inspect the Passenger's Baggage in his/her or a third person's absence to see whether he/she is in possession of, or his/her Baggage contains, any prohibited item referred to in paragraph (A) of Article 26.

- (B) JBZ will search Passenger's articles by touching the Passenger through his/her clothes and personal fittings including wigs or by using such instruments as a metal detector, for the purpose of security (including but not limited to the prevention of unlawful acts of seizure, exercise of control or destruction of aircraft) and/or for any other reason.
- (C) When a Passenger does not agree with JBZ's inspection as specified in sub-paragraph (A) of this Article, JBZ will refuse to carry such a Passenger's Baggage.
- (D) When a Passenger does not agree with JBZ's search as specified in sub-paragraph (B) of this Article, JBZ will refuse to carry such a Passenger.
- (E) When such prohibited items as specified in paragraph (A) of Article 26 have been found as a result of such inspection or search as specified in paragraph (A) or (B) of this Article, JBZ may refuse to carry such Baggage, or may dispose of such Baggage.

28. Checked Baggage

- (1) Nothing contained in these Conditions of Carriage shall entitle a passenger to have his/her baggage checked on a flight for which JBZ does not accept checking of baggage.
- (2) Upon delivery to JBZ of baggage to be checked, JBZ will, if necessary, describe in the ticket the number of pieces and/or weight of the checked baggage (which act shall constitute the issuance of a baggage check) and will issue a baggage identification tag for each piece of the checked baggage.
- (3) If a piece of checked baggage of a passenger has no name, initial or other personal identification, the passenger shall affix such identification to the baggage prior to JBZ's acceptance of checking.

29. Unchecked Baggage

Except articles specifically permitted by JBZ's to be carried into the cabin, baggage which a passenger may carry into the cabin shall be, besides one pack of a passenger's personal belongings, as permitted by JBZ's Regulations, which the passenger carries and retains, one piece of article provided in JBZ's Regulations which can be stowed in a designated place in the cabin; provided that the total weight of such articles shall not exceed 5 kilograms (11pounds). A passenger shall not carry into the cabin any baggage which JBZ deems cannot be stowed in safety in the cabin.

30. Declaration of Baggage the Value of which Exceeds the Limit of Liability and Excess Value Charges

- (A) A passenger or charterer on behalf of the passenger may declare a value of baggage in excess of the liability limitation of JBZ pursuant to sub-paragraphs (4) of Article 41. In the event that such declaration is made, carriage of the baggage to be performed by JBZ shall be subject to a charge at the rate of U.S.\$2.0 for each U.S.\$100 or any fraction thereof as excess value charges with respect to such excess value; provided that the a value of baggage to be declared by one passenger shall not exceed U.S.\$5,000.
- (B) Unless otherwise provided in JBZ's Regulations, a passenger may pay excess value charges at the place of departure for a travel to the destination.

31. Collection and Delivery of Baggage

- (A) A passenger shall claim and receive his/her baggage as soon as reasonably possible after it becomes receivable at the destination or stopover point.
- (B) The bearer of the baggage check and the baggage identification tag(s) issued to a passenger when his/her baggage is checked shall be exclusively entitled to accept delivery of the baggage; provided that a passenger who fails to present a baggage identification tag(s) may accept delivery of the baggage if he/she presents to JBZ the baggage check and if the baggage is identified by other means. JBZ shall not be obligated to ascertain that the bearer of a baggage check and a baggage identification tag(s) is truly entitled to accept delivery of the baggage. JBZ shall not be liable for any damage arising out of or in connection with its failure to so ascertain.
- (C) If a person claiming baggage is unable to receive baggage pursuant to the preceding paragraph (B), JBZ will deliver the baggage to such person only if he/she establishes to JBZ's satisfaction that he/she is duly entitled to receive the baggage and if such person shall, upon JBZ's request, provide JBZ with adequate security to indemnify JBZ from any loss and damage incurred by JBZ in connection with such delivery.
- (4) JBZ may, unless precluded by applicable laws and if time and other circumstances permit, deliver checked baggage to the bearer of a baggage check and a baggage identification tag(s) at the place of departure or unscheduled stopping place if he/she requests such delivery. In delivering baggage at the place of departure or unscheduled stopping place, JBZ will not refund any charges paid for such baggage.
- (5) Acceptance of delivery of baggage by the bearer of a baggage check and a baggage identification tag(s) without his/her written complaint at the time of the delivery shall constitute prima facie evidence that the baggage has been delivered in good

condition and in accordance with contract with passenger for carriage pursuant to the charter agreement.

32. Animals

- (A) Subject to JBZ's Regulations and with JBZ's prior consent, JBZ will accept carriage of animals such as dogs, cats, household birds and other pets if a passenger puts those animals into a proper container and obtains valid health and vaccination certificates, entry permits and any other documents each required by any state or country to be flown into or over.
- (B) A guide dog for the blind or deaf accompanied by a passenger who is visually or hearing impaired will be carried, subject to JBZ's prior approval, in accordance with JBZ's Regulations.
- (C) JBZ will accept carriage of an animal subject to the condition that a passenger shall observe JBZ's Regulations and shall be fully responsible for such animal. JBZ shall not be liable for any injury, loss, delay, illness or death of the animal in connection with Carriage of such animal for any reason whatsoever.

33. GROUND TRANSFER SERVICES

Except as otherwise agreed by JBZ before the commencement of carriage by charter flight, JBZ will not arrange for, operate or provide ground transportation service for passengers and their baggage within airport areas, between airports or between an airport and downtown areas. Except ground transportation service is directly operated by JBZ, any such service will be provided by an independent operator who is not and shall not be deemed an agent or servant of JBZ. Even in case a representative, officer, employee or agent of JBZ assists a passenger and/or charterer in making arrangements for such ground transportation service, JBZ shall not be liable for the acts or omissions of such independent operator. In the event that JBZ operates for a passenger and his/her baggage such ground transportation service, JBZ's Regulations including, but not limited to, those stated or referred to in those regulations concerning tickets, baggage checks, value of baggage or otherwise shall be deemed applicable to such ground transportation service. No portion of charges shall be refundable even in case such ground transportation service is not used.

34. HOTEL ACCOMMODATION, ARRANGEMENTS MADE BY JBZ AND INFLIGHT MEALS

- (A) Upon a charterer's request, JBZ may arrange for a hotel reservation on his/her behalf but will not assure the reservation. Any and all expenses incurred by JBZ

or its agent in arranging or attempting to arrange for such reservation shall be borne by the charterer.

- (B) In making arrangements for hotel or other services incidental to carriage for a passenger, JBZ shall not be liable for any loss, damage or costs or expenses incurred by the passenger or charterer as a result of or in connection with such hotel or other services and/or arrangement therefor. The charterer shall indemnify and hold JBZ harmless from claims by passengers arising out of or in connection with such use or denial.
- (C) Inflight meals will, if served, be charged, except as otherwise provided in JBZ's Regulations.

35. Compliance with Applicable Laws

A passenger shall comply with and observe, and a charterer shall ensure compliance by the passenger with all Applicable Laws of countries concerned such as countries to be flown from, into or over, JBZ's Regulations and instructions to be given by JBZ. JBZ shall be liable neither for any aid, assistance, guidance or otherwise given by a representative, officer, employee or agent of JBZ to the passenger or the charterer, whether given orally, in writing or otherwise, in connection with his/her obtaining exit, entry and other necessary documents or complying with or observing such applicable laws nor for the passenger's or the charterer's failure to obtain such documents or to comply with or observe such applicable laws as a result of such aid, assistance, guidance or otherwise.

36. Passports and Visas

- (A) (1) A passenger shall present to JBZ all exit, entry or other necessary documents required by applicable laws of country concerned such as countries to be flown from, into or over, and shall permit JBZ, if JBZ at its reasonable discretion deems it necessary, to make and retain copies thereof; provided that, even if a passenger presents exit, entry or other necessary documents to JBZ and JBZ carry the passenger, JBZ shall not be deemed to guarantee that such documents comply with applicable laws.
- (2) JBZ reserves the right to refuse carriage of any passenger who does not comply in any respect with any of such applicable laws or whose exit, entry or other necessary documents are not complete in any respect.
- (B) JBZ shall not be responsible for any loss or damage incurred by a passenger, and the passenger shall indemnify JBZ for any loss or damage incurred by JBZ, in connection with the passenger's failure to comply with this Article.

- (C) A passenger and a charterer shall jointly and severally pay the applicable fares, charges and expenses whenever JBZ is required by any applicable laws to return the passenger to his/her place of departure or elsewhere because the passenger is not permitted to enter a country of transit or destination. JBZ may apply to the payment of such fares, charges and expenses any fares and/or charges paid by the passenger or the charterer to JBZ for unused portion of the ticket by charter flight or any funds of the passenger or the charterer in the possession of JBZ. JBZ will not refund the charter price and other charges and expenses collected for carriage by charter flight to the point of such refusal of entry or deportation.

37. Customs Inspection

Whenever required, a passenger's baggage shall, whether checked or unchecked, be subject to any inspection to be conducted by customs or other government officials. JBZ shall not be responsible in any respect to a passenger for his/her failure to comply with this paragraph. A passenger shall indemnify JBZ for any loss or damage incurred by JBZ in connection with the passenger's failure to comply with this paragraph.

38. Government Regulations

JBZ shall not be responsible to a passenger in any respect for its refusal of carriage of the passenger if JBZ at its reasonable discretion determines, or any applicable laws require, such refusal.

39. Security Inspection

A Passenger shall submit to any security check required by government or airport officials or by JBZ

CHAPTER IV. LIABILITY

40. APPLICABLE LAWS

(A) Convention

Carriage performed by JBZ shall be subject to the rules and limitations relating to liability established by the Convention as applicable to the carriage unless such carriage is international carriage to which the Convention does not apply.

(B) Applicable Laws

To the extent not in conflict with the provisions of the preceding paragraph (A), any carriage by charter flight and other services incidental thereto to be performed or provided by JBZ shall be subject to:

- (1) Applicable Laws; and
- (2) These Conditions of Carriage and JBZ's Regulations, which may be inspected at JBZ's offices

(C) Agreed Stopping Place

For the purpose of application of the Convention, the agreed stopping places (which may be altered by the carrier in case of necessity) shall be those places as defined in Article 1.

41. LIMITATION OF LIABILITY ON PASSENGERS AND BAGGAGE

Except as otherwise provided by the Convention or applicable laws, JBZ's liability for death of, or wounding or other bodily injury to, a passenger, delay in arrival of a passenger and/or his/her baggage, or any loss of or damage to any baggage of a passenger (hereinafter collectively referred to as "damage") arising out of or in connection with carriage by charter flight for passenger and baggage or other services incidental thereto performed or provided by JBZ shall be as described hereinafter. If there has been contributory negligence on the part of the passenger, JBZ's liability shall be subject to the applicable law relating to contributory negligence.

- (1) JBZ shall not be liable for any damage in respect of unchecked baggage not attributable to negligence of JBZ. Assistance rendered to a passenger by a representative, officer, employee or agent of JBZ in loading, unloading or transshipping unchecked baggage shall be considered as gratuitous service to the passenger.
- (2) JBZ shall not be liable for any damage of a passenger and baggage directly or indirectly arising out of its compliance with any applicable laws, failure of a passenger to comply with the same or any cause beyond JBZ's control.
- (3) Where the Convention other than the Montreal Convention applies:
 - (a) JBZ agrees in accordance with Article 22 (1) of the Convention that, as to all international carriage performed by JBZ and as defined in the Convention:
 - (i) JBZ shall not apply the applicable limit of liability based on Article 22 (1) of the Convention in defense of any claim arising out of death of or, wounding or other bodily injury to, a passenger within the meaning of Article 17 of the Convention. Except as provided in (ii) below, JBZ will not waive any defense to such claim which is available under Article 20 (1) of the Convention or any other applicable laws.

- (ii) JBZ will not, with respect to any claim arising out of death of, or wounding or other bodily injury to, a passenger within the meaning of Article 17 of the Convention, avail itself of any defense under Article 20 (1) of the Convention up to the sum of 151,880SDR exclusive of the costs of the claim including attorney's fees which the court finds reasonable.
 - (b) Nothing herein shall be deemed to affect the right of JBZ with regard to any claim brought by, on behalf of, or in respect of any person who has wilfully caused damage which resulted in death of, or wounding or other bodily injury to, a passenger.
- (4) (a) In the case of carriage subject to the Montreal Convention, JBZ's liability for baggage shall be limited to 1,519SDR for each passenger.
- (b) Except as provided in the provisions of (a) above, JBZ's liability shall be limited to 17 SDR (250 French Gold Francs) per kilogram in the case of checked baggage and 332 SDR (5,000 French Gold Francs) for each passenger in the case of unchecked baggage.
 - (c) The limitation referred in (a) and (b) above does not apply if the passenger shall have declared a higher value in advance and paid additional charges pursuant to Article 30. In that event, JBZ's liability shall be limited to such higher declared value. In no case shall JBZ's liability exceed the actual amount of damage suffered by the passenger. All claims shall be subject to proof by the passenger of the amount of damage.
- (5) In case the sub-paragraph (4) (b) applies, in the event of delivery to a passenger of a part but not all of his/her checked baggage or in the event of damage with respect to a part but not all of such baggage, JBZ's liability with respect to the undelivered or the damage portion shall be reduced proportionately on the basis of the weight of the Baggage, notwithstanding the value of any part of the baggage or the contents thereof.
- (6) JBZ shall not be liable for any damage with respect to a passenger's baggage caused by the contents thereof. A passenger whose property causes damage to another passenger's baggage or the property of JBZ shall indemnify JBZ for all loss and expenses incurred by JBZ as a result thereof.
- (7) JBZ shall not be liable for any damage to items which are included in a Passenger's Checked Baggage, if and to the extent that the damage resulted from the inherent defect, quality or vice of the item, irrespective of JBZ's knowledge thereof.
- (8) JBZ may refuse to accept any article which shall not constitute baggage under these Conditions of Carriage; provided that, if the article is delivered to and received by JBZ, it shall be subject to the baggage valuation and limitation of liability set forth in these Conditions of Carriage and shall be subject to the rates and charges published by JBZ.

- (9) JBZ shall not be liable in any event for any consequential or special damage or punitive damages arising from carriage by charter flight for passengers and baggage complying with these Conditions of Carriage and JBZ's Regulations, whether or not JBZ had knowledge that such damage might arise.
- (10) Unless otherwise provided in these Conditions of Carriage, JBZ reserves any and all right of defense available under the Convention. JBZ also reserves a right to make a subrogation claim against a third party which shall have contributed to damage, with respect to a portion or all of any payment made by JBZ in connection with the damage.

42. APPLICATION TO AGENT

Except as the Convention or applicable laws may otherwise provide, any exclusion or limitation of liability of JBZ under these Conditions of Carriage and JBZ's Regulations shall also apply to any of JBZ's representatives, officers, employees or agents performing their respective duties and to any person or entity whose aircraft is used by JBZ for carriage and any of its representatives, officers, employees or agents performing their respective duties. The aggregate amount of the damages payable by JBZ or its representatives, officers, employees or agents shall not exceed the amount of JBZ's limitation of liability under these Conditions of Carriage.

43. TIME LIMITATION ON CLAIMS AND ACTIONS

- (A) No claim for damage may be made in the case of damage to baggage, unless the person entitled to delivery complains to an office of JBZ forthwith after the discovery thereof and no later than 7 days from the date of receipt; and, in the case of delay or loss, unless the complaint is made no later than 21 days from the date on which the baggage has been (in the case of delay) or should have been (in the case of loss) placed at his/her disposal. Every complaint must be in writing and dispatched within the time aforesaid. In case carriage is not "international carriage" as defined in the Convention, failure to give such notice of complaint shall not prevent a claimant's filing a suit if the claimant proves that:
 - (1) it was not reasonably possible for him/her to give such notice;
 - (2) such notice was not given due to fraud on the part of JBZ; or
 - (3) JBZ had knowledge of the damage to the passenger's baggage.
- (B) Any right to damages of a passenger and baggage against JBZ shall be extinguished unless an action is brought within 1 years reckoned from the date of arrival at the destination, from the date on which the chartered aircraft ought to have arrived, or from the date on which the carriage by charter flight stopped.

44. OVERRIDING LAW

Any provision contained or referred to in a ticket or an air waybill or in a charter agreement or in these Conditions of Carriage or JBZ's Regulations shall, even if it is in violation of applicable laws and is invalid, remain valid to the extent not in conflict with applicable laws. The invalidity of any provision shall not affect any other provision.

45. MODIFICATION AND WAIVER

No representative, officer, employee or agent of JBZ shall have authority to alter, modify or waive any provision of the contract with a passenger for carriage of a passenger and/or baggage or of these Conditions of Carriage or JBZ's Regulations.

第 二 部
料 金 表

「運賃及び料金の種別並びに額」

令和5年11月30日適用

運賃種別	ホンダ・エアクラフト式 HA-420型	ベル式 429型	適用方法	計 算 方 法
基本運賃 (1時間当り)	1,100,000(税込)	1,100,000(税込)	貸切飛行に適用	基本運賃は、1時間当り運賃とする。 飛行時間が1時間までの場合は最低運賃として1時間の料金を收受し、以降1時間を超える場合は基本運賃に飛行時間を乗じた運賃を收受する。 飛行時間に分単位の端数及び運賃計算に円未満の端数が生じた場合は切り上げる。
空輸料金 (1時間当り)	1,100,000(税込)	1,100,000(税込)	基地もしくは借主指定の貸切飛行を行う場所との空輸飛行に適用	空輸料金は、1時間当り料金とする。 飛行時間が1時間までの場合は、最低運賃として1時間の料金を收受し、以降1時間を超える場合は空輸料金に飛行時間を乗じた料金を收受する。 飛行時間に分単位の端数及び運賃計算に円未満の端数が生じた場合は切り上げる。
停留料金 (1時間あたり)	880,000(税込)	880,000(税込)	借主都合による出張先の停留が2時間を超える場合に適用	停留料金は、1時間当たりの料金とする。停留料金は、1時間単位とし、1時間未満の端数は、切り上げる。
駐機料金 (1日あたり)	880,000(税込)	880,000(税込)	借主都合による出張先の駐機が1日を超える場合に適用	駐機料金は、1日当たりの料金とする。駐機料金は、1日単位とし、1日未満の端数は、切り上げる。

運賃及び料金は、左記の金額の運賃及び料金を基準額として、プラス1,000%からマイナス100%の範囲内で設定するものとする。

「国際航空運送事業に係る運賃及び料金の種別並びに額」

令和6年8月28日適用

運賃種別	ホンダ・エアクラフト式 HA-420型	適用方法	計 算 方 法	
基本運賃 (1時間当り)	1,100,000(税込)	貸切飛行に適用	基本運賃は、1時間当り運賃とする。 飛行時間が1時間までの場合は最低運賃として1時間の料金を收受し、以降1時間を超える場合は基本運賃に飛行時間を乗じた運賃を收受する。 飛行時間に分単位の端数及び運賃計算に円未満の端数が生じた場合は切り上げる。	運賃及び料金は、左記の金額の運賃及び料金を基準額として、プラス1,000%からマイナス100%の範囲内で設定するものとする。
空輸料金 (1時間当り)	1,100,000(税込)	基地もしくは借主指定の貸切飛行を行う場所との空輸飛行に適用	空輸料金は、1時間当り料金とする。 飛行時間が1時間までの場合は、最低運賃として1時間の料金を收受し、以降1時間を超える場合は空輸料金に飛行時間を乗じた料金を收受する。 飛行時間に分単位の端数及び運賃計算に円未満の端数が生じた場合は切り上げる。	
停留料金 (1時間あたり)	880,000(税込)	借主都合による出張先の停留が2時間を超える場合に適用	停留料金は、1時間当たりの料金とする。停留料金は、1時間単位とし、1時間未満の端数は、切り上げる。	
駐機料金 (1日あたり)	880,000(税込)	借主都合による出張先の駐機が1日を超える場合に適用	駐機料金は、1日当たりの料金とする。駐機料金は、1日単位とし、1日未満の端数は、切り上げる。	